

岡崎市の図書館概要



令和7年度版

岡崎市立図書館に関する施策一覧

- 1 生涯学習を支援する図書館サービスの充実
- 2 情報拠点機能の充実
- 3 地域の文化創造
- 4 質の高い図書館運営

第3次岡崎市生涯学習推進計画

令和3年3月

目 次

1	市勢および図書館の沿革	1
2	施設の概要	9
3	運営機構	11
4	図書館協議会	12
5	図書館システム	13
6	利用案内	14
7	予算・決算	16
8	施設の特徴	
1	郷土コレクション	17
2	ティーンズコーナー	19
3	りぶら映像アーカイブス	20
4	岡崎むかし館	21
9	統計	
1	蔵書状況	24
2	貸出状況	26
3	貸出ベスト10	28
4	活動状況	30
5	最近の推移	44
10	図書館協力団体	
1	地域文庫	49
2	ボランティア団体	49
3	図書館支援団体	52
11	条例・規則	
1	岡崎市立図書館条例	53
2	岡崎市立図書館管理規則	56

1 市勢および図書館の沿革

市 勢（令和7年3月31日現在）

面 積 387.20km²

位 置 東経137°06′～137°25′ 北緯34°51′～35°02′

広ばう 東西29.1km 南北20.2km

世帯数 171,844世帯

人 口 381,638人

図書館の沿革

明治45年	7月21日	岡崎町立通俗図書館開館式を行う
大正 元年	8月 5日	門前町隨念寺下常福院を仮館舎として「岡崎町立通俗図書館」を蔵書数6,232冊で開館
大正 5年	7月 1日	市制施行に伴い「岡崎市立図書館」と改称
大正11年	5月 1日	新館建設地の岡崎公園内で地鎮祭を執行、着工
大正11年	7月19日	巡回文庫を市内諸学校に開始
大正11年	12月15日	御大典記念事業として岡崎公園内に新館竣工
昭和 3年	4月 8日	谷川岩吉氏の寄付により新聞閲覧室を増築
昭和20年	7月20日	岡崎大空襲により全館焼失、廃館
昭和22年	7月 1日	康生町511の元青年学校校舎に再開館
昭和24年	8月 1日	岡崎市立図書館運営委員会設置
昭和26年	4月 1日	図書館法による図書館として岡崎市立図書館設置条例公布
昭和30年	6月21日	岡崎図書館協会発足
昭和35年	12月26日	岡崎市営造物条例の一部改正により岡崎市立図書館設置条例廃止
昭和36年	4月18日	岡崎市立図書館規則（昭和36年4月18日岡崎市教育委員会規則第2号）公布
昭和37年	12月 4日	六供町字出崎15-1の元岡崎商業高校校舎に移転開始
昭和39年	4月 1日	岡崎市営造物条例の廃止により岡崎市立図書館設置条例公布
昭和41年	5月 1日	康生通西2丁目20の元岡崎警察署建物に移転
昭和44年	3月31日	岡崎市立図書館設置条例を岡崎市立図書館条例に改正
昭和44年	4月 1日	岡崎市立図書館規則を岡崎市立図書館管理規則に改正
昭和45年	12月18日	新館着工
昭和46年	10月28日	新館完工式
昭和46年	11月 1日	明大寺町字茶園11-3に新築移転（延床面積2,477m ² ）
昭和47年	9月14日	岡崎市図書館協議会発足
昭和50年	8月 5日	自動車文庫用車両1台購入「みどり号」と命名し25箇所（矢作農協牧内支所、六ツ美北部小学校、六ツ美中部小学校、大樹寺小学校、常磐小学校、大柳公民館広場、男川小学校、六ツ美南部小学校、福

岡小学校、岡崎市本宿連絡所、山中小学校、藤川小学校、恵田小学校、岩津小学校、細川小学校、奥殿老人いこいの家、矢作東小学校、矢作西小学校、矢作北小学校、生平小学校、秦梨小学校、常磐南小学校、美合東部農協前広場、緑丘小学校、竜谷小学校）に巡回を開始

昭和51年	5月	8日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（大門小学校）増設
昭和52年	4月	1日	岩津市民センターに配本を開始
昭和52年10月	1日		六ツ美市民センターに配本を開始
昭和53年	4月15日		南部市民センターに配本を開始
昭和53年	5月	1日	矢作市民センターに配本を開始
昭和54年	2月	1日	コンピュータシステムによる貸出返却業務を開始 貸出制限冊数を2冊から5冊に変更
昭和54年	4月16日		東部市民センターに配本を開始
昭和54年	7月	1日	児童センター太陽の城に配本を開始
昭和54年	8月	1日	働く婦人会館に配本を開始
昭和55年	4月28日		太平市民センターに配本を開始
昭和56年	5月	1日	身体障がい者への図書郵送貸出を開始
昭和56年	8月	4日	自動車文庫用車両1台増車 巡回箇所を11箇所（岡崎小学校、井田小学校、梅園小学校、根石小学校、日生団地、城南小学校、本宿グリーンランド、連尺小学校、愛宕小学校、広幡小学校、北斗台団地）増設
昭和57年	3月20日		「徳川家康関係参考文献目録」発行
昭和57年	5月	1日	視覚障がい者へのカセットテープの郵送貸出を開始 貸出制限冊数を5冊から3冊に変更
昭和58年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（上地小学校）増設
昭和58年	7月21日		自動車文庫用車両を1台更新 名称を「みどり号」から「あおい号」へ改称
昭和59年10月	3日		駐車場を増設（収容台数86台）
昭和60年	4月	1日	自動車文庫の巡回箇所を1箇所（北野小学校）増設 コンピュータ新システムによる業務を開始 貸出制限冊数を3冊から5冊に変更
昭和60年	6月	1日	貴重図書の収集事業を開始
昭和60年12月	1日		点字図書の貸出を開始
昭和61年	9月25日		内田ハチ氏より菅江真澄関係資料の寄贈を受ける
昭和61年10月	1日		自動車文庫の巡回箇所を2箇所（百々公園、美合平地荘）増設
昭和62年	3月20日		鶴田卓池関係資料の目録を発行
昭和62年10月31日			菅江真澄顕彰記念講演会・資料授受式開催

			「菅江真澄顕彰記念誌」発刊
			「菅江真澄資料内田文庫目録」発行
昭和62年	12月22日		こども図書館に外国の絵本コーナーを設置
昭和63年	6月11日		郷土・参考室を改修
平成元年	3月10日		駐車場を増設（収容台数94台）
平成2年	4月1日		汎用コンピュータをNECのACOS-3300（OSはACOS-2/EVP）に変更
平成2年	7月30日		自動車文庫用車両を1台更新
平成3年	4月23日		中央市民センターに配本を開始
平成3年	7月16日		自動車文庫用車両を1台更新
平成4年	3月31日		岡崎市図書館建設基金条例制定
平成4年	8月1日		愛知県図書館とのオンライン化を開始
平成5年	10月4日		平屋建てプレハブ書庫を新築
平成6年	3月25日		視覚障がい者用誘導ブロックを設置
平成7年	4月1日		組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」（増）の3係とする 資料複写料を30円から20円に値下げ 汎用コンピュータをNECのACOS-7300（OSはACOS-2/XP）に変更
平成7年	5月26日		バン型自動車を更新
平成8年	2月28日		身体障がい者用便所を新築
平成8年	4月1日		組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」、「館外図書係」（増）の4係とする 新刊全件マークを固定長から可変長に変更
平成8年	10月29日		レファレンスカウンターと貸出返却カウンターを分離 玄関に「ひさし」と「自動ドア」を設置 利用者開放端末機を図書館に2台、情報ネットワークセンターに1台設置
平成9年	4月1日		自動車文庫巡回箇所を1箇所（六ツ美西部小学校）増設 館外貸出対象者を岡崎市・幸田町・額田町に在住・在勤・在学までに拡大、こども図書館からこども図書室へ改称
平成9年	6月1日		利用者開放端末機（プリンタ付き）を図書館に2台増設
平成9年	11月24日		冷暖房空調機改修完了 館内整備工事完了
平成10年	4月1日		貸出制限冊数を5冊から10冊に変更 班体制の導入により4係を2班（管理資料班、図書班）に変更
平成10年	8月1日		自動車文庫の日程を月2回から月1回に変更
平成10年	9月1日		自動車文庫巡回箇所を2箇所（羽根小学校・小豆坂小学校）増設

平成10年10月	3日	一般市民を対象に図書館の廃棄図書を配布（4日まで）
平成10年12月	1日	児童センター「太陽の城」とのオンライン化を開始
平成11年	1月 1日	ホームページ開設
平成11年	9月 1日	東部市民センターとのオンライン化を開始
平成11年10月	11日	電動書架増設、照明器具増設、子ども図書室床張替工事終了
平成11年12月	1日	矢作市民センターとのオンライン化を開始
平成12年	3月 1日	岡崎市図書館基本構想を策定
平成12年	4月 1日	資料複写料を20円から10円に値下げ 岩津市民センターとのオンライン化を開始 館外貸出対象者を豊田市・安城市・西尾市・蒲郡市・音羽町・下山村に在住までに拡大
平成12年	4月29日	祝日開館の開始
平成12年	6月24日	汎用コンピュータを更新（OSはACOS-2/XPで変更なし）
平成12年	8月 1日	六ツ美市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	2月 7日	市議会内に新図書館建設特別委員会が設置される
平成13年	3月31日	岡崎市生涯学習推進計画策定（平成13年度～平成22年度）
平成13年	4月 1日	教育委員会事務局生涯学習課内に新図書館準備班を設ける
平成13年	7月 1日	大平市民センターとのオンライン化を開始 南部市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	8月 1日	地域図書室との物流業務を開始
平成13年12月	1日	働く婦人会館とのオンライン化を開始
平成14年	3月 1日	インターネット蔵書検索予約システムの運用を開始
平成14年	4月 1日	図書館内に新図書館準備班を設ける
平成14年	4月23日	南部市民センター図書室がシビックセンター内に移転開設
平成14年	5月10日	読み聞かせボランティア養成講座を始め新規講座を増加
平成14年	6月 4日	南部市民センター内でボランティアグループ（おはなしの森「コロボックル」）による読み聞かせを開始
平成14年	7月19日	新図書館を考える市民会議が提言書（岡崎市新図書館のあり方について）を市長に提出
平成14年	8月 1日	物流（図書回送）業務を委託
平成14年	8月 5日	駐車場を一部改良し99台とする
平成14年10月	1日	中央市民センターとのオンライン化を開始
平成14年11月	9日	本館内でボランティアグループ（おはなしの森「ころころくまさん」）による読み聞かせを開始
平成15年	1月28日	愛知県図書館の横断検索システムに参加
平成15年	2月17日	新図書館基本計画策定委員会を設置
平成15年	4月 1日	全館禁煙を実施

平成15年	7月	1日	平日の開館時間を午後5時から午後7時までに延長
平成15年	10月	28日	岡崎図書館を考える会と協働で第1回図書館まつりを開催（11月3日まで）
平成16年	2月	3日	新図書館基本計画策定委員会が報告書を市長に提出
平成16年	2月	13日	第1回大学図書館連絡会を開催
平成16年	3月	18日	岡崎市新図書館基本計画を公表
平成16年	9月	1日	利用者用インターネット端末機2台を郷土参考室に設置
平成17年	3月	23日	新図書館を核とした康生地区拠点整備基本設計を公表
平成17年	3月	29日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成17年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（愛知県立岡崎養護学校）増設
平成17年	6月	29日	コンピュータシステムをNECの汎用機から三菱電機のクライアントサーバ型（MELI L / C S V e r 5 . 0）に変更
平成18年	1月	1日	岡崎市と額田町の合併により「岡崎市立図書館」を「岡崎市立中央図書館」に「額田町立図書館」を「岡崎市立額田図書館」に名称変更
平成18年	3月	14日	館内にAED（自動体外式除細動器）配備
平成18年	4月	1日	新中央図書館を核とした（仮称）「岡崎市図書館交流プラザ」の実施設計の公表
			組織体制を「管理資料班」、「図書班」、「館外支援班」（分離）とする「新図書館準備班」が「康生地区拠点開設準備室」へ移動
			自動車文庫巡回箇所を9箇所（額田地区8小学校・香山の里）増設
平成18年	4月	29日	額田図書館祝日開館の開始
平成18年	6月	28日	（仮称）岡崎市図書館交流プラザ着工
平成18年	7月	26日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成18年	10月	27日	額田図書館とコンピュータシステムを統合
平成20年	3月	1日	岡崎げんき館開館・図書室開設、オンライン化開始
平成20年	3月	10日	図書館交流プラザ完工
平成20年	3月	22日	岡崎市図書館建設基金条例廃止
平成20年	3月	31日	働く婦人会館閉館
平成20年	4月	1日	機構改革により管理資料班・図書班・館外支援班を廃止し、企画管理班・情報サービス班・資料提供サービス班・資料活用班の4班集体となる
平成20年	9月	1日	新図書館開館準備のため休館
平成20年	11月	1日	図書館交流プラザ開館
			中央図書館開館時間 午前9時から午後9時まで
			額田図書館開館時間 午前9時から午後5時まで
			1階にレファレンスライブラリー、2階にポピュラーライブラリーと子ども図書室を設置

		「郷土・参考室」を1階レファレンスライブラリー内の「地域資料」
		「参考図書」の各コーナーに変更
		館外貸出対象者を県内在住・在学・在勤まで拡大
		貸出制限冊数を図書10冊、視聴覚資料5点に変更
		自動車文庫巡回箇所を3箇所（竜美丘、三島、六名小学校）増設
平成21年	2月20日	第3金曜日の整理休館日を試行的開館の開始
平成21年	3月31日	岡崎市図書館協会解散
平成21年	4月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画策定
平成22年	4月1日	額田地区3小学校（大雨河・千万町・鳥川）の閉校に伴い自動車文庫の巡回を中止
平成22年	4月1日	組織体制を「総務班」（企画管理班から変更）、「企画班」（資料活用班から変更）、「資料提供サービス班」、「情報サービス班」に変更する
平成22年	4月23日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」文部科学大臣表彰
平成22年	11月1日	ブックスタート事業開始（実施機会：ポリオ予防接種後）
平成23年	3月31日	第2次岡崎市生涯学習推進計画策定（平成23年度～平成32年度）
平成23年	4月1日	教育委員会から市長部局文化芸術部へ事務が移管される
平成24年	3月31日	太陽の城閉館
平成24年	11月1日	中央図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成24年	12月18日	SNS（ティーンズツイッター）情報発信開始
平成25年	1月1日	コンピュータシステムを三菱電機の（MEL I L / C S）から富士通の（i L i s f i e r a V 2）に変更
平成25年	3月31日	自動車文庫廃止
平成25年	7月2日	1歳6か月児健康診査の機会においてブックスタート実施開始
平成25年	9月3日	児童読書活動支援業務開始
平成26年	4月1日	相互貸借送料実費負担開始
平成26年	7月1日	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始
平成26年	10月2日	SNS（ツイッター、フェイスブック）情報発信開始
平成26年	12月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画（第二次）策定
平成27年	1月29日	あいちラストワン・プロジェクト事業参加開始
平成27年	10月1日	額田図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成27年	11月5日	南部市民センター図書室において定期的なブックスタート実施開始
平成29年	1月28日	中央図書館において読書通帳サービス開始
平成29年	4月1日	機構改革により「文化芸術部」から「社会文化部」に名称が変更される。「企画班」が廃止となり、「総務係」「資料提供サービス係」「情報サービス係」の3係とする。内田修ジャズコレクション展示室が市民協働推進課へ移管される

平成29年	8月24日	中央図書館に書籍消毒機を設置
平成29年10月	1日	ブックスタート対象年齢を生後6か月から生後4か月に引下げ
平成29年12月20日		額田図書館移転準備のため、額田図書館を休館
平成30年	1月1日	コンピュータシステムを富士通のiLisfieraV2からiLisfieraV3に更新
平成30年	2月13日	岡崎市額田センター開館に伴い、額田図書館を同施設内に移転 開館時間 午前9時から午後7時まで
平成30年	4月23日	中央図書館文部科学大臣表彰（平成30年度子供の読書活動優秀実践図書館）
平成30年	6月2日	りぶら開館10周年記念・菅江真澄没後190年記念シンポジウム 「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」開催 記念冊子「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」発行
平成30年	9月13日	読書通帳サービス対象者を拡大。小・中学生（市在住・在学）に未就学児（市在住）を追加
平成30年11月	1日	中央図書館バリアフリーサービスカウンター開設
平成31年	4月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画(第三次)策定
令和2年	3月7日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和2年	4月1日	館内設備の利用を一部制限するなど感染拡大防止措置を設けて開館
令和2年	4月11日	新型コロナウイルス感染症に関する愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、再度図書館及び地域図書室を臨時休館
令和2年	4月23日	読み聞かせボランティア「おひさまにこにこの会」文部科学大臣表彰（令和2年度子供の読書活動優秀実践団体）
令和2年	5月25日	国の緊急事態宣言解除及び愛知県緊急事態措置の緩和を受け、閲覧席の撤去、館内設備の利用制限、新聞雑誌の閲覧制限、館内消毒の実施など感染拡大防止措置を設けて中央図書館を開館
令和2年	6月1日	額田図書館、地域図書室を感染拡大防止措置を設けて開館
令和2年	7月1日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」市表彰条例表彰（篤行）
令和2年11月	5日	岡崎市電子申請・届出システムを利用した自習利用のための座席券の事前予約を開始
令和2年12月26日		読書通帳サービス対象者を全利用者へ拡大
令和3年	1月18日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和3年	2月8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間を午後8時までに短縮して再開
令和3年	3月1日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す

令和	3年	3月31日	第3次岡崎市生涯学習推進計画策定（令和3年度～令和12年度）
令和	3年	5月12日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、開館時間を午後8時までに短縮
令和	3年	6月21日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す
令和	3年10月	4日	保育園等セット貸出開始
令和	4年	6月2日	「りぶらっこ便」（図書の有料宅配サービス）開始
令和	4年	7月1日	ブックスタートボランティア「りぶらっこの会」市表彰条例表彰（篤行）
令和	4年10月	1日	座席予約システムを利用した自習利用のための事前予約を開始
令和	5年12月	15日	コンピュータシステム更新により館内機器の更新及び、AVブース、インターネット席のレイアウト変更（コンピュータシステムは、富士通iLisfierAV3）
令和	6年	9月1日	家康文庫リニューアル
令和	7年	3月31日	児童読書活動支援業務のうち、市立小学校のセット貸出終了

2 施設の概要

1 岡崎市立中央図書館（岡崎市図書館交流プラザ）

- (1) 所在地 岡崎市康生通西4丁目7番地
- (2) 構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
地上3階建て
- (3) 計画面積 約25,000㎡
- (4) 建築面積 約13,500㎡
- (5) 延床面積 りぶら 約18,000㎡(屋内駐車場除く)
うち図書館 約7,895㎡
- (6) 工事概要 平成20年11月1日開館
設計監理 佐藤総合・千里建築設計特定設計業務共同事業体
施工 鴻池・小原・酒部特定建設工事共同企業体
工期 平成18年～20年
工事費 約100億円
- (7) 配置 B1F 自動出納書庫
(図書館部分) 1 F レファレンスライブラリー（閲覧席198席）
地域資料・参考図書・専門雑誌・インターネット席（6席）
データベース席（6席）・持込パソコン利用席（18席）・研究
個室（5室）・グループ室（1室）
2 F ポピュラーライブラリー（閲覧席430席）・子ども図書室（閱
覧席80席）・視聴覚資料、視聴覚ブース・新聞雑誌コーナー・
ティーンズコーナー・外国語資料コーナー・グループ室（2室）・
点字図書・録音図書・対面朗読室（2室）・おはなしのへや・授
乳室
- (8) 収容可能冊数 1,000,000冊
開架 315,000冊
書庫 640,000冊
その他 45,000冊
- (9) 駐車場 約450台
- (10) 駐輪場 約300台



2 岡崎市立額田図書館（岡崎市額田センター）

- | | |
|------------|--|
| (1) 所在地 | 岡崎市檜山町字山ノ神 2 1 番地 1
市民交流棟内 1 F |
| (2) 構造 | 鉄筋コンクリート造 地上 2 階建て・一部木造平屋建て |
| (3) 計画面積 | 1, 8 8 9 m ² |
| (4) 建築面積 | 1, 6 2 1 m ² |
| (5) 延床面積 | 額田センター 1 9 7 5. 7 7 m ²
うち図書館 2 1 6 m ² |
| (6) 工事概要 | 平成 3 0 年 2 月 1 3 日開館
設 計 株式会社青島設計
工事監理 岡崎市建築部建築課
施 工 小原・丸ヨ特定建設工事共同企業体
工 期 平成 2 8 年～2 9 年
工 事 費 約 9 億円 |
| (7) 配 置 | 一般図書、児童図書、地域資料、参考図書、新聞雑誌コーナー、
おはなしコーナー、一般閲覧席 1 5 席、児童閲覧席 6 席 |
| (8) 収容可能冊数 | 2 0, 0 0 0 冊 |
| (9) 駐 車 場 | 約 9 0 台 |
| (10) 駐 輪 場 | 約 2 0 台 |

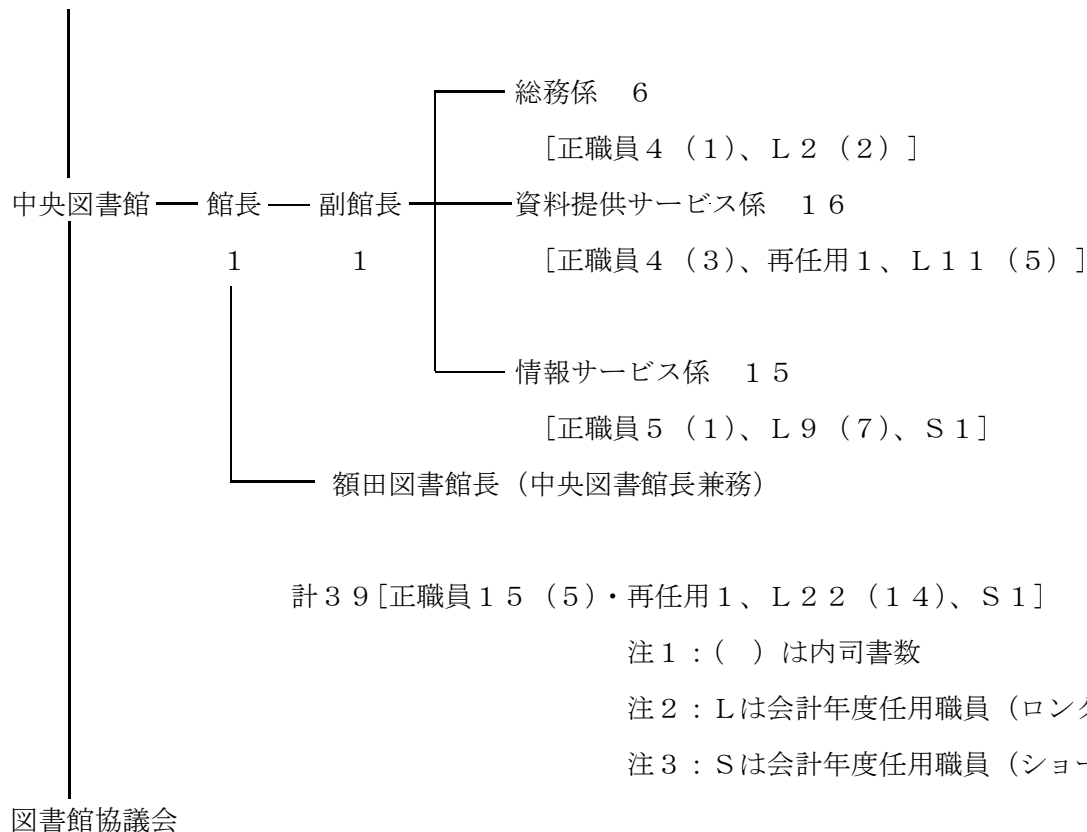


3 運営機構

1 組織図

社会文化部

(令和7年4月1日現在)



2 中央図書館の事務分掌

- (1) 図書資料を収集し、保存し、閲覧させ、及び貸し出すこと。
- (2) 資料展示等を企画し、及び運営すること。
- (3) 岡崎市立額田図書館を管理運営すること。
- (4) 児童読書活動の推進に関すること。
- (5) 地域図書室と連絡し、及び運営を支援すること。
- (6) 図書館運営に関し必要な事務を処理すること。
- (7) 岡崎市図書館協議会の庶務を処理すること。
- (8) 図書館について教育委員会と連絡調整すること。
- (9) 歴史資料展示室を管理運営すること。

4 図書館協議会

岡崎市立図書館条例第9条の規定により図書館に図書館協議会を置く。協議会委員は10人以上、任期は2年とする。

1 開催状況

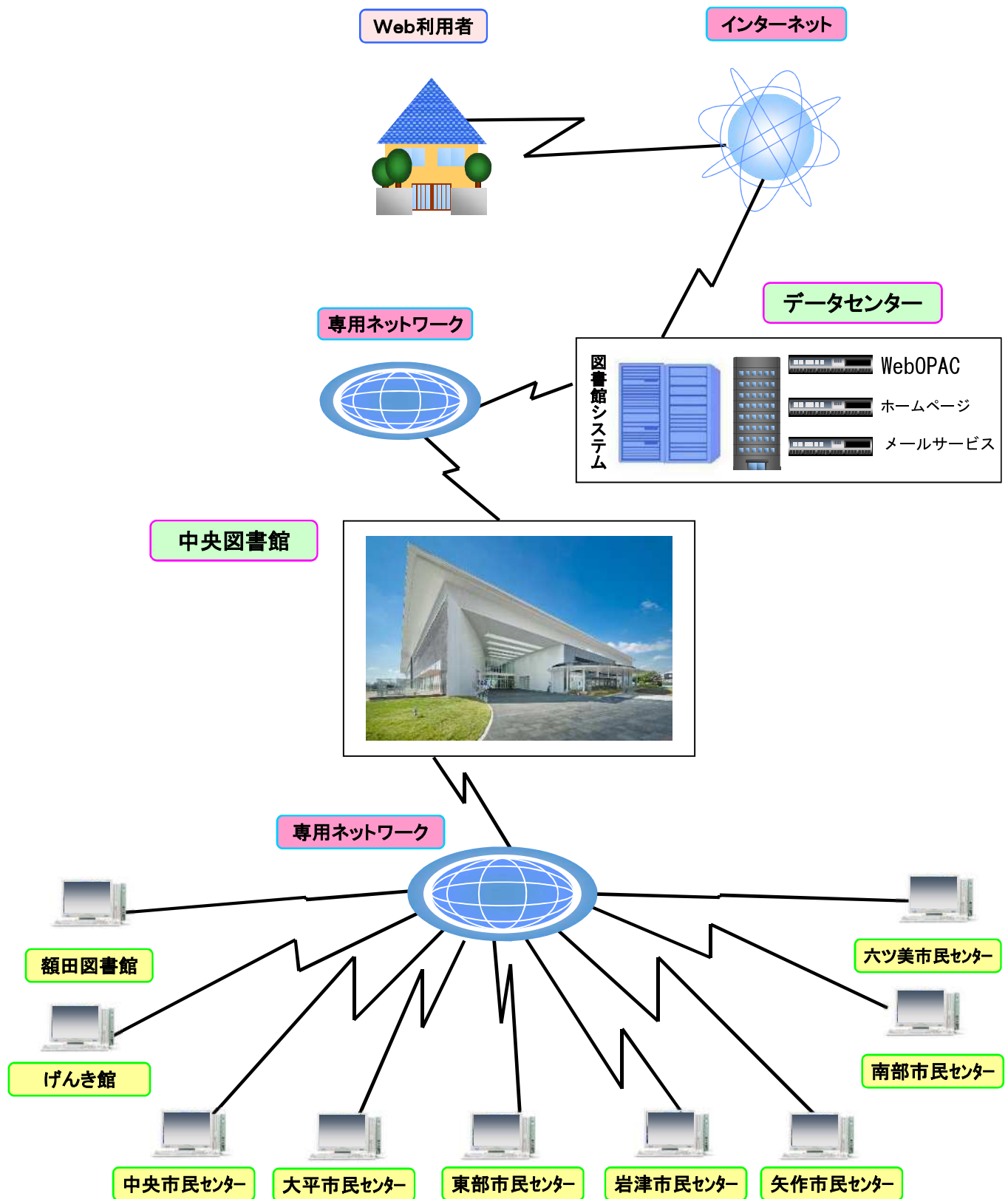
区 分	開 催 日	議 題 ・ 視 察 先 等
第1回	令和6年8月6日	(1) 令和5年度の事業報告 (2) 令和6年度の事業計画 (3) 報告事項
第2回	令和7年2月14日	(1) 令和6年度事業 経過報告 (2) 第四次岡崎市子ども読書活動推進計画策定に向けたアンケート結果について (3) 生涯学習推進計画の中間見直し(令和8年度)に向けて

2 委員名簿（令和7年7月1日現在）

区 分	氏 名	備 考
学校教育	山脇 正成	愛知県立岡崎高等学校長
	山本 伸	岡崎市小中学校現職研修委員会学校図書館部長
	平岩 ふみよ	竹の子幼稚園長
	鹿嶋 浩	岡崎女子短期大学幼児教育学科特任教授
	江良 友子	愛知学泉短期大学准教授 愛知学泉大学・愛知学泉短期大学図書館長
社会教育 家庭教育	天野 高広	岡崎市PTA連絡協議会書記
	湊 百合子	りぶらサポータークラブ
学識経験者	浦部 幹資	近畿大学非常勤講師
市民公募	柿田 憲広	市民公募
	杉原 毅	市民公募

注：任期は令和8年7月18日まで

5 図書館システム



6 利用案内

1 休館日

中央図書館 水曜日（祝日は開館）

額田図書館 月曜日（祝日は開館、翌日以降の祝日でない日が休館）

特別整理期間（教育委員会が定める期間）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

その他（やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日）

2 開館時間

中央図書館 午前9時から午後9時まで

額田図書館 午前9時から午後7時まで

3 館外貸出

（1）個人貸出

貸出対象者 愛知県内に在住・在勤・在学のかた

図書資料は1人10冊以内、視聴覚資料は1人5点以内

貸出期間 14日以内

（2）団体貸出

貸出対象者 5人以上の者を構成員とする団体で、その活動拠点が市内又は幸田町にあるかた、または、市内の官公署

図書資料は1団体100冊以内、視聴覚資料は1団体5点以内

貸出期間 30日以内

4 録音図書の貸出

活字による読書が困難なかたが対象

5 郵送貸出

（1）身体、視覚等の障がいにより図書館利用に支障のあるかた（送料は無料）

貸出の要件

- ・身体の障がいの程度が、公職選挙法施行令第59条の2の規定に該当すると認められる程度のかた
- ・視覚の障がいによる身体障がい者手帳1級から6級を所持のかた
- ・知的障害者福祉法第12条第1項に規定する知的障害者更生相談所又は児童福祉法第12条第1項に規定する児童相談所において療育手帳A判定の交付を受けたかた

貸出数

図書は10冊以内、点字図書・録音図書は10タイトル以内、布の絵本は3点以内

貸出期間

30日以内

(2) 図書の有料宅配サービス（りぶらっこ便）

貸出の要件

（1）には該当しないが、図書館への来館が困難で、館長が必要と認める者

貸出数

図書資料は10冊以内（視聴覚資料や特殊な形態の資料は除く）

貸出期間

14日以内

6 図書館資料の複写

1枚 白黒 10円

カラー 50円

7 予算・決算

10款5項5目 図書館費

(単位：千円)

節		5年度 決算	6年度 当初予算	7年度 当初予算	予算の増減
1	報 酬	34,740	37,572	45,158	7,586
2	給 料	49,853	51,122	58,345	7,223
3	職 員 手 当 等	42,739	49,795	57,880	8,085
4	共 済 費	24,077	26,426	32,085	5,659
7	報 償 費	70	89	72	△17
8	旅 費	1,859	1,899	2,004	105
10	需 用 費	70,666	74,572	60,978	△13,594
内訳	(資 料 購 入 費)	(58,540)	(60,888)	(50,380)	(△10,508)
11	役 務 費	6,900	8,608	8,608	0
12	委 託 料	268,942	253,010	230,320	△22,690
13	使用料及び賃借料	24,385	57,644	58,575	931
17	備 品 購 入 費	495	615	505	△110
18	負担金補助及び交付金	59	39	39	0
26	公 課 費	25	26	28	2
合 計		524,810	561,417	554,597	△6,820

8 施設の特徴

1 郷土コレクション（地域資料）

岡崎市立図書館では、この地方にゆかりのある人物に関する図書資料の収集に力を入れています。とくに徳川家康、菅江真澄（すがえますみ）、鶴田卓池（つるたたくち）の3人については、文庫としてまとめた資料群を形成しております。これらの文庫資料は1階レファレンスライブラリーにあります。一部の資料は館外貸出も可能ですので、是非ご活用ください。

家康文庫

徳川家康（1542～1616）は、岡崎生まれの武将・政治家で、若いときから苦労を重ねて戦国の世を生き抜き、信長・秀吉のあとをうけて天下統一を完成させ、江戸に幕府を開いて平和のいしづえを築いた人です。岡崎で生まれた、歴史上でもっとも著名な人物といっただいでしょう。市内には家康ゆかりの史跡・遺品が数多く残されています。

こうしたことから当図書館では、家康に関する文献は可能な限り収集しており、現在その数は約4,600点です。家康に直接関連する図書はもちろん、16～17世紀を中心とした家康が生きた時代、それにつづく江戸時代史に関する幅広い分野の文献の収集をしています。家康や三河武士、彼らが活躍した時代のことを研究しようとする人にとって、まちがいなく宝庫といえる存在です。



出張展示ワゴン

家康文庫の魅力を発信します

菅江真澄資料内田文庫

菅江真澄（1754?～1829）は、江戸時代後期の国学者・紀行家です。生誕地ははっきりとしませんが（岡崎生まれとする説と渥美郡の生まれとする説があります）、若いと

きに岡崎に住み、この地で勉学に励んだことは明らかな事実です。後年当地を離れ、出羽・陸奥（東北地方）・エゾ地（北海道）などを巡歴し、庶民の生活などについて見聞したことを日記・随筆・紀行・地誌などの著述に残し、角館（かくのだて・秋田県）で没しました。真澄の残した記録は『菅江真澄全集全12巻』（未来社刊）として出版されています。この全集の刊行を推進されたのは、秋田県在住の真澄研究家であった故内田武志氏でした。内田氏が生涯にわたって集められた資料（原本複製ファイル144個、写真約3,600余枚、フィルムネガ31本）は、武志氏の死後、その令妹ハチ氏から当地在住の江戸時代文化史研究者であった故新行和子氏を介し、当図書館へ昭和61年に寄贈されました。

当館ではこの資料を複製製本して公開しています。真澄の著述のほとんどが複製で見られる図書館は、ほかにはないでしょう。近年、真澄は民俗学その他の分野で大いに注目され、真澄に関連する図書もしだいに増えています。

鶴田卓池文庫

江戸時代後期、岡崎の俳人として名をなした鶴田卓池（1768～1846）に関する文庫です。卓池は岡崎菅生（すごう）の紺屋に生まれ、俳諧を名古屋の加藤暁台（きょうたい）・井上士朗（しろう）に師事し、青々処（せいせいしょ）・藍叟（らんそう）などと号しました。79歳で亡くなるまで多数の門人のかかえて、この地方の俳壇の中心的存在として重きをなしました。また、卓池は画を石川貫河堂（かんがどう）に学び、独特の俳画の世界を達成し、遺品も数多く残されています。菅生の満性寺に墓があります。この文庫は、卓池ゆかりのかたがた（松下房江・鶴田通康・鈴木茂生の各氏）から、その所蔵されていた資料を当館に寄贈ないし寄託されたものが中心となって生まれた文庫です。書籍・短冊・軸物・粉本・屏風などが265点あり、なかには「紙本着色鶴田卓池自画像一幅」、「奥羽記（紀）行」、「旅中日記」、「西遊日記」などの市指定有形文化財もふくまれています。

これらは、江戸時代の岡崎地方の文化、とりわけ俳諧史研究のためには欠くことのできない重要資料です。



2 ティーンズコーナー

ティーンズコーナーは中央図書館2階、ポピュラーライブラリーの奥にあります。ティーンズコーナーの蔵書は、10代の利用者自身が必要だと思う情報を中心にコレクションしています。友達のこと、部活のこと、将来のこと、趣味のこと、おしゃれのことなど日常生活に関する様々な図書をそろえています。



季節やイベントに合わせてテーマを決め、展示しています。また、市内の市立中学校の生徒や職場体験に来た中学生による“おすすめの1冊”を紹介するコーナーがあります。

進路コーナーは、進路に関する本だけでなく、高校や大学の学校紹介パンフレットも設置してあります。



ティーンズファンタジーコーナーは、国内外のファンタジー小説を集めてあります。

ティーンズ向け情報紙『図書缶』を隔月で発行しています。編集員の中高生や図書館職員によるおすすめ本の紹介やエッセイなどを掲載しています。



コーナーにあるティーンズルームは、本を読む、友達と交流する、勉強するなど、10代の利用者が優先的に利用できる部屋です。

3 りぶら映像アーカイブス

「りぶら映像アーカイブス」は、過去に岡崎で起きたさまざまなできごとを伝える映像を来館者のみなさんに楽しんでもいただくサービスです。

NHKニュースの映像や、岡崎市内の懐かしい写真を見ることができます。これらは、ここ岡崎市図書館交流プラザ「りぶら」でしか見ることのできないものです。



製作・監修 : 岡崎市

企画・制作 : 株式会社図書館流通センター、株式会社NHKエンタープライズ

協力 : NHK

タイトル数 : 508点（令和7年3月末現在）

設置場所 : ①りぶら1階 岡崎むかし館入口

②りぶら2階 お城通り

4 岡崎むかし館

歴史資料展示室として、歴史資料のほか、人々の暮らしの移り変わりや地域の祭り、岡崎の偉人の功績などを紹介・展示し、地域の現在をより深く知り、そこから地域の未来をより深く考えるきっかけを、次のような方法で提供します。

【小中学生が授業で学習する身近な歴史についての展示に重点をおきます】

小学校3年生で、昔の人の暮らし、地域の祭りなど、小学校6年生で、戦争、戦後の暮らし、高度経済成長などを学びます。これらの学習に際し、目で見、手で触れて実感できる展示を行います。

【教室や教科書とは違ったおもしろさ、わかりやすさを提供します】

展示品や映像・音響など教室ではなかなか利用することのできない教材を用い、面白く、わかりやすい学習の場を提供します。また、懐かしい遊びや手作り体験などを通じ、昔の生活を学ぶ場を提供します。

各コーナー紹介

- 岡崎人物伝（郷土の偉人を紹介。特に志賀重昂、本多光太郎、木村資生の3氏はアニメーションにより生い立ちや業績を紹介）
- 岡崎歴史回廊（岡崎の通年史を絵年表と映像で紹介）



- 土地の記憶（岡崎むかし館が建つ場所の歴史を映像とともに紹介）



- 展示コーナー（暮らし、遊び、学びをテーマに展示開催）
- まちの今昔（絵図、浮世絵、写真、映像で岡崎の今と昔を比較）
- 岡崎の祭り（岡崎の伝統的な祭りを写真と映像で紹介）

○おかざき玉手箱（家康公クイズと昔の暮らしの道具を紹介）



○むかしの暮らし（回転ステージ上に昭和 10 年代・30 年代の台所・居間を再現）



○空からみた岡崎（上空約 8,000m から撮影した岡崎の航空写真を直径 7m に縮尺。自分の住まいや学校の位置が確認可能）

○岡崎たんけん図鑑（パソコンで岡崎の文化財・人物・クイズ等のコンテンツを提供）



入館者数の推移

（単位：人）

2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
73,816	73,911	86,990	75,147	79,844

企画展開催実績（令和 6 年度）

企 画 展 名	開 催 時 期
楽しみの世界 レジャーの時代到来！	令和 6 年 3 月 12 日～令和 6 年 6 月 23 日
戦時下の暮らし	令和 6 年 6 月 25 日～令和 6 年 7 月 23 日

涼む	令和6年7月26日～令和6年9月24日
いただきますの舞台裏	令和6年9月27日～令和6年12月24日
季節展示「お正月」	令和6年12月25日～令和7年1月21日
ひな飾り	令和7年1月24日～令和7年3月11日

館内活用事業等開催実績（令和6年度）

事業名	内 容	開催日	参加人数
触れてみよう、遊んでみよう、むかしの道具	けん玉、お手玉などむかし遊びに挑戦	毎月第3日曜日	延べ420人
季節の読み聞かせ	季節のイベントにあわせ図書館職員による読み聞かせ （こどもの日、怖い本、ハロウィン、クリスマス、節分、ひなまつり）	5月、7月、10月、12月、2月、3月	延べ235人

学校支援事業等開催実績（令和6年度）

事業名	実績数等
社会科研究作品展示 （りぶらギャラリー）	夏休み社会科自由研究の代表的な作品の展示 令和6年10月10日～令和6年10月22日
館内社会科授業・見学等受入	小学校14件、その他1件
道具の貸出	小学校4件

その他活用事業実績（令和6年度）

事業名	実績数等
ひなまつりスタンプ・シールラリー	シール配布470件

9 統計

1 蔵書状況

(単位：冊)

区分		令和5年度末 合計	令和6年度					令和6年度末 合計
			受入		除籍	更正	増減	
			購入	寄贈等				
一般書	一般書	604,450	13,677	1,423	33,592	199	-18,293	586,157
	大活字	3,765	101	0	259	15	-143	3,622
	洋書	5,400	51	0	204	6	-147	5,253
	小計	613,615	13,829	1,423	34,055	220	-18,583	595,032
児童書	児童書	120,432	4,327	187	15,325	292	-10,519	109,913
	絵本	81,797	3,941	144	8,507	199	-4,223	77,574
	紙芝居	6,330	117	2	586	10	-457	5,873
	小計	208,559	8,385	333	24,418	501	-15,199	193,360
ティーンズ資料		9,038	768	53	1,251	155	-275	8,763
参考図書		28,638	239	15	168	31	117	28,755
郷土資料		91,348	112	664	261	-529	-14	91,334
視覚障がい用	点字図書	1,613	21	3	26	0	-2	1,611
	カセットテープ 録音図書	4,664	0	0	7	0	-7	4,657
		ダイジー	764	0	78	0	9	87
	小計	7,041	21	81	33	9	78	7,119
ビデオテープ		2,898	0	0	1,485	0	-1,485	1,413
D V D		6,477	103	3	84	6	28	6,505
C D		9,793	65	1	3	2	65	9,858
C D - R O M		40	0	0	0	0	0	40
小計		19,208	168	4	1,572	8	-1,392	17,816
合 計		977,447	23,522	2,573	61,758	395	-35,268	942,179

(単位：冊)

区分		令和6年度末内訳										
		中央図書館	額田図書館	児童読書活動支援	地域図書館							
					中央市民センター	南郷市民センター	大平市民センター	東郷市民センター	岩津市民センター	矢作市民センター	六ツ美市民センター	岡崎げんき館
一般書	一 般 書	515,056	12,195	10	2,915	24,230	4,411	3,894	5,666	7,385	4,203	6,192
	大 活 字	3,418	54	0	0	150	0	0	0	0	0	0
	洋 書	5,253	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	523,727	12,249	10	2,915	24,380	4,411	3,894	5,666	7,385	4,203	6,192
児童書	児 童 書	46,287	4,307	34,949	393	8,307	1,499	1,267	3,316	3,948	1,506	4,134
	絵 本	28,214	4,291	14,215	1,414	8,056	2,484	2,511	4,076	5,177	2,868	4,268
	紙 芝 居	2,118	553	1,861	35	500	60	139	141	261	133	72
	小 計	76,619	9,151	51,025	1,842	16,863	4,043	3,917	7,533	9,386	4,507	8,474
ティーンズ資料		8,763	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
参 考 図 書		28,127	204	0	2	93	50	68	76	75	26	34
郷 土 資 料	郷 土 資 料	89,387	856	0	69	247	101	165	216	143	103	47
	点 字 図 書	1,611	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	録音図書	4,657	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダイジー	851	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		7,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視聴覚資料	ビデオテープ	1,413	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	D V D	6,215	0	0	0	0	0	0	0	0	0	290
	C D	9,562	0	0	0	0	0	0	0	0	0	296
	C D－ROM	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		17,230	0	0	0	0	0	0	0	0	0	586
合 計		750,972	22,460	51,035	4,828	41,583	8,605	8,044	13,491	16,989	8,839	15,333

2 貸出状況

(1) 対象別貸出人数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和6年度1年間の貸出人数は以下のとおりです。

(単位：人)

施設区分		内 訳					合 計	令和5年度
		大人	子ども	団体	郵送	児童読書活動支援		
中央図書館		269,824	60,496	484	209	1,014	332,027	321,078
額田図書館		8,736	1,817	40	0		10,593	10,735
地域図書室	地域図書室 計	117,457	29,805	145	0		147,407	139,575
	中央市民センター	3,666	686	1	0		4,353	4,160
	南部市民センター	53,035	11,587	36	0		64,658	62,834
	大平市民センター	8,308	1,699	39	0		10,046	9,513
	東部市民センター	4,185	557	13	0		4,755	4,538
	岩津市民センター	10,216	2,394	11	0		12,621	12,190
	矢作市民センター	6,785	1,850	3	0		8,638	7,694
	六ツ美市民センター	9,329	2,177	17	0		11,523	9,974
	岡崎げんき館	21,933	8,855	25	0		30,813	28,672
合 計		396,017	92,118	669	209	1,014	490,027	471,388

(2) 貸出冊数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和6年度1年間の貸出冊数は以下のとおりです。

(単位：冊)

施設区分		内 訳			合 計	令和5年度
		一般書	児童書	視聴覚資料		
中央図書館		833,446	566,504	59,613	1,459,563	1,433,218
額田図書館		24,030	19,620	200	43,850	46,495
地域図書室	地域図書室 計	262,591	272,157	4,573	539,321	523,455
	中央市民センター	6,686	4,446	158	11,290	10,721
	南部市民センター	133,523	111,077	884	245,484	246,582
	大平市民センター	16,950	16,690	251	33,891	32,072
	東部市民センター	8,996	7,626	101	16,723	16,134
	岩津市民センター	20,393	24,625	711	45,729	44,935
	矢作市民センター	15,101	16,334	264	31,699	27,705
	六ツ美市民センター	19,324	20,322	268	39,914	34,185
	岡崎げんき館	41,618	71,037	1,936	114,591	111,121
合 計		1,120,067	858,281	64,386	2,042,734	2,003,168

(3) 児童読書活動支援貸出状況

児童の読書活動の推進を目的とし、朝の読書時間や各学校における教科学習や総合的な学習の時間等の教育活動を支援するため、市内小学校等を対象に平成 25 年度から実施しています。また、保育園等を対象に令和 3 年 10 月からセット貸出を実施しています。令和 6 年度 1 年間のセット貸出及び授業支援用資料提供状況は以下のとおりです。

《学校等セット貸出》

学校規模別の冊数をあらかじめセットし、各校 2 か月に 1 回の定期配送をしています。

	学校数	配送回数	貸出冊数
大規模校	19	4	51,040
中規模校	13	4	22,480
小規模校	14	4	11,280
県立岡崎特別支援学校	1	4	200
県立みあい特別支援学校	1	4	200
県立岡崎盲学校	1	4	100
県立岡崎聾学校	1	4	280
あおい学級	1	4	100
合 計	51	—	85,680

注：令和 6 年度は希望する学校のみコンテナ数をクラス数に合わせて提供
市立小学校へのセット貸出配送は令和 6 年度末で終了

《保育園等セット貸出》

セット貸出（絵本・紙芝居）を希望した園に 2 か月に 1 回の定期配送をしています。

令和 6 年度実績… 10 園、5 回配送、貸出冊数：750 冊

《授業支援用資料提供》

申込みのあった教科・単元の資料を配送しています。貸出期間は 30 日以内で、貸出冊数は各校無制限です。

申 込 件 数	貸 出 冊 数
100	2,934

3 貸出ベスト10

(1) 一般書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	430	透明な螺旋	東野 圭吾	文藝春秋
2	411	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	幻冬舎
3	406	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
4	390	魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	KADOKAWA
5	386	あなたが誰かを殺した	東野 圭吾	講談社
6	379	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社
7	376	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	光文社
8	368	風に立つ	柚月 裕子	中央公論新社
9	350	成瀬は信じた道をいく	宮島 未奈	新潮社
10	337	希望の糸	東野 圭吾	講談社

(2) 児童書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	581	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社
2	550	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	こぐま社
3	525	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社
4	506	きんぎょがにげた	五味 太郎	福音館書店
5	499	ねずみくんのチョッキ	なかえ よしを	ポプラ社
6	442	もこもこもこ	谷川 俊太郎	文研出版
6	442	かいけつゾロリのかいていたんけん	原 ゆたか	ポプラ社
8	435	ぶたのたね	佐々木 マキ	絵本館
9	426	こんとあき	林 明子	福音館書店
10	402	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック	富山房

(3) 一般雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	1,736	クロワッサン	マガジンハウス
2	1,415	P R E S I D E N T	プレジデント社
3	1,090	天然生活	扶桑社
4	1,074	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
5	1,069	日経WOMAN	日経B P社
6	969	オレンジページ	オレンジページ
7	964	NHKきょうの料理	NHK出版
8	925	婦人公論	中央公論新社
9	908	週刊文春	文藝春秋
10	907	& P r e m i u m	マガジンハウス

(4) 児童雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	1,925	こどものとも0．1．2	福音館書店
2	1,044	こどものとも年少版	福音館書店
3	904	こどものとも年中向き	福音館書店
4	851	かがくのとも	福音館書店
5	749	サンチャイルド・ビッグサイエンス	チャイルド本社
6	644	こどものとも	福音館書店
7	561	ちいさなかがくのとも	福音館書店
8	450	チャイルドブックアップル	チャイルド本社
9	365	おはなしチャイルド	チャイルド本社
10	325	こどものくに たんぽぽ版	鈴木出版株式会社

4 活動状況

(1) レファレンス業務

(単位：件)

年 度	一 般 関 係				郷 土 関 係				合 計
	口 頭	電 話	文 書	計	口 頭	電 話	文 書	計	
R6	655	100	5	760	241	31	30	302	1,062
R5	640	132	13	785	197	34	9	240	1,025

(2) 相互貸借

(単位：件数は件、冊数は冊)

年 度	借 受								貸 出	
	国立国会図書館		愛知県図書館		その他の図書館		合 計		公立・大学附属図書館	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
R6	1	5	314	422	1,195	1,757	1,510	2,184	1,409	1,665
R5	1	3	275	410	1,048	1,491	1,324	1,904	1,537	1,849

(3) 予約状況

(単位：冊)

年 度	予 約 方 法					合 計
	カウンター	OPAC	インター ネット	携帯 電話	スマート フォン	
R6	20,287	13,534	80,597	892	219,303	334,613
R5	21,308	14,637	81,452	880	204,313	322,590

(4) 複写サービス

(単位：件数は件、内容数は枚)

年 度	申請件数	複写枚数
R6	3,013	29,918
R5	3,084	47,244

年 度	他館への文献複写依頼					
	国立国会図書館		そ の 他		合 計	
	件数	内容数	件数	内容数	件数	内容数
R6	12	79	2	12	14	91
R5	59	278	4	44	63	322

(5) バリアフリーサービス

年 度	対面朗読サ ービス利用状況 (単位：件)	郵送貸出利用状況 (資料単位：タイトル／人数単位：人)					
		墨字図書	点字図書	カセット	デージー(CD)	合計	人数
R6	63	72	26	0	188	286	124
R5	24	42	32	0	209	283	143

(6) 図書の有料宅配サービス（りぶらっこ便）

年 度	利用状況 (単位：件)
R6	4
R5	0

(7) 登録者統計

全登録者数

令和7年3月末現在（単位：人）

年 度	個 人			団 体	合 計
	大 人 (16歳～)	子 ど も (～15歳)	計		
R6	128,732	24,830	153,562	840	154,402
R5	127,538	25,221	152,759	853	153,612
増減	1,194	-391	803	-13	790

年度内利用者数

(単位：人)

年 度	個 人			団 体	合 計
	大 人 (16歳～)	子 ど も (～15歳)	計		
R6	32,486	9,696	42,182	447	42,629
R5	32,350	9,818	42,168	441	42,609
増減	136	-122	14	6	20

(8) 施設等利用統計

グループ室・研究個室

(単位：件)

年 度	グループ室 (3 室)	研究個室 (5 室)
R6	318	2,576
R5	343	2,503
増減	-25	73

A Vブース席・インターネット席 利用率

(単位：パーセント)

年度	A Vブース席 (6 席)	インターネット席 (6 席)
R6	31.4	25.5
R5	15.8	13.4
増減	+15.6	+12.1

※A Vブース席 13 席→6 席 (R5.12～)

※インターネット席 14 席→6 席 (R5.12～)

データベース席 (オンライン)

No.	タイトル	利用回数
1	ジャパンナレッジ【L i b】	189
2	朝日新聞クロスサーチ・フォーライブラリー	607
3	中日新聞・東京新聞記事データベース	174
4	WHOPLUS (フープラス)	36
5	官報情報検索サービス	44
6	TKCローライブラリー	357
7	市場情報評価ナビ (MieNa：ミーナ)	29
8	日経テレコン 21 (日経限定版)	117

(9) 講演会・講座開催実績

(単位：参加延人数は人)

名 称	講 師 等	開催日 延日数	参 加 延人数	講 座 内 容
ストーリーテリングに おいでよ！ボランティア 養成講座	「まほうの 豆」会員	3日間 (5～6 月)	34	絵本を使わずおはなしを語る ストーリーテリングについ て、実践する上での基本的な 事項について学ぶ。
ブックスタートボラン ティア養成講座	市職員、ブッ クスタートボ ランティア 「りぶらっこ の会」会員	3日間 (5～6 月)	37	ブックスタートボランティア として活動するための基本的 な事項について学ぶ。
読み聞かせボランティ ア養成講座	おはなしの森 「ころころく まさん」会員	5日間 (9～11 月)	67	中央図書館子ども図書室で のおはなし会を行う上で必要 となる読み聞かせの基本的な 事項について学ぶ。
【正文館書店共催】 翻訳者 さくまゆみこ さん講演会	さくまゆみこ 氏	6.6.1	88	「翻訳のおもしろさと難し さについて～子どもの本で 考える～」講話
【地域福祉課連携】 特別講習会「乳幼児を 守る安全講習」	赤十字ボラン ティア指導員	6.9.15	10	赤十字ボランティア指導員 による乳幼児への AED の使 い方やけがの対処法などの 実技指導
【ちいさいうち共催】 福音館書店 寺久保美 園さん講演会	寺久保美園 氏	6.12.8	101	「言葉の力絵の力～本作り の過程で教わったこと～」講 話
【市民病院連携】 これからの“みらい”を 担うあなたへメディカ ルスタッフからのお仕 事紹介	市民病院 メディカルス タッフ	7.2.2	23	「これからの“みらい”を担 うあなたへメディカルスタ ッフからのお仕事紹介～医 療職という選択肢～」各職種 の仕事内容紹介
(額田図書館開催) 絵本作家 わたなべち なつさんトーク&ワー クショップ	わたなべちな つ氏	7.2.16	47	「かがみのお花カードで「こ もれびの庭」をつくろう う！」講話とワークショップ
法律セミナー・デー タベース「TKCローラ イブラリー」利用講座 「やさしい相続・生前 贈与」	弁護士 図書館職員	6.12.7	60	弁護士による法律の解説と、 データベース「TKCローラ イブラリー」の使い方説明

(10) イベント実績

(単位：参加人数は人)

名 称	開 催 日	参 加 延人数	内 容
ティーンズビブリオ バトル in りぶら	6. 12. 15	23	市内高校生等による書評合戦
図書館お楽しみ袋	7. 1. 5	99	本館（一般、ティーンズ、子ども）と額田図書館（一般、子ども）で開催。中身が見えないように本を包み貸出 (本館：計 89 包、額田：計 10 包)
図書館マナーアップ キャンペーン	7. 2. 2～2. 28	—	図書館利用者のモラルの向上を図る目的で、 図書の汚損や破損により廃棄本となった図書を 2 階ポピュラーライブラリー、子ども図書室で展示
額田図書館・地域図書室 おはなし会スタンプ ラリー	通年	39 (達成者)	中央図書館以外で開催しているおはなし会に参加して、スタンプを 8 個集めた子どもにプレゼントを渡す。

(11) 第22回岡崎図書館まつり開催実績

(単位：参加人数は人)

場所	日	曜日	内 容 / 実施団体	参加人数	
会議室・創作室・ホール	7. 20	土	かるたとり大会	「岡崎ふるさとかるた」を親しむ会	107
	7. 26	金	親子で楽しむ人形劇	おかあさん人形劇団ひよっこ	190
	7. 26	金	手話の紙しばいと手話歌発表	しゅわたろうプロジェクト	100
	7. 27	土	バラエティー豊かな朗読会	連尺朗読の会ヒメボタル	18
	7. 27	土	大人のためのおはなし会	図書館	5
	7. 27	土	児童文学作家くすのきしげのりさん講演会	正文館書店・図書館	141
	7. 28	日	朗読&マンドリン演奏会	マンドリンアンサンブルたんぽぽ	50
	7. 28	日	親子で書道ワークショップ	図書館	6
子ども図書室・おはなしのへや	7. 19	金	ぬいぐるみのおとまり会	図書館	12
	7. 19～20	金・土	ブックスタートえほん相談・読みきかせ	ブックスタートボランティアりぶらっこの会	98
	7. 20	土	読み聞かせ	ころころくまさん	29
	7. 20	土	布絵本展示	りぶらサポータークラブ	24
	7. 21	日	大型絵本を楽しもう！	岡崎子どもの本研究会	73
	7. 25	木	プロジェクターを使ったおはなし会	図書館	26
	7. 26	金	館長のおはなし会	図書館	14
岡崎むかし館	7. 28	日	こわい本のおはなし会	図書館	43
東玄関	7. 27	土	リサイクル本バザー	ぶらサポータークラブ・図書館	—
お城通り・お堀通り	7. 21	日	図書館クイズラリー	図書館	206
	7. 21	日	本の森のしおり屋さん in りぶら	愛知学泉短期大学 生活デザイン総合学科・江良ゼミ	156
	7. 20	土	本の修理実演	図書館	48
	7. 28	日	手づくり絵本ワークショップ	手づくり絵本の会 金のりんご	31
	7. 19～28	金～日	図書館ボランティア活動紹介パネル展示		—
	7. 19～28	金～日	学校読み聞かせボランティア活動紹介パネル展示		—
	7. 19～28	金～日	「岡崎ふるさとかるた」屏風展示		—
	7. 19～28	金～日	リンドグレーンの紹介パネル [読書会たからじま]		—
	7. 19～28	金～日	本の樹		—

(12) シネマ・ド・りぶら開催実績（りぶらサポータークラブ実施）

（単位：参加延人数は人）

開 催 日	タ イ ト ル	参加延人数
6. 5. 27	ウィニング★パス	159
6. 6. 24	シャレード	293
6. 8. 26	麦の穂を揺らす風	221
6. 10. 28	アイ・ラブ・フレンズ	206
6. 12. 16	ビューティフル・メモリー	167
7. 2. 25	山びこ学校	182

(13) 図書館リサイクル本バザー（りぶらサポータークラブとの市民協働事業）

図書館が除籍した資料を再活用するために令和2年9月から図書館リサイクル本バザーを定期開催。りぶらサポータークラブがリサイクル本を1冊50円で販売し、収益は図書館の充実に活用している。

《開催日時》 毎月第3火曜日 午後1時30分から午後4時まで

《開催場所》 図書館交流プラザ 東玄関（冬季は会議室等で開催する場合あり）

《実施体制》 図書館とりぶらサポータークラブが協働で実施している。

《令和6年度実績》 15回開催（定例、図書館まつり等）

販売冊数 3,135 冊 販売金額 156,750 円

活用事例：バリアフリー資料等購入（大活字本21冊、大型絵本2冊、デジ再生機1台）

(14) 子ども図書室イベント実績

（単位：参加延人数は人）

内 容	開催月	開催回数	参 加 延人数
プロジェクターを使ったおはなし会	12月	1回	9
子ども図書館司書体験	4、8月	5回	18
夏休み読書・自由研究相談	7、8月	4回	55
第27回「図書館を使った調べる学習コンクール」入賞作品展	7、8月	1回	—
夏休み読書チャレンジ	7～9月	1回	83
ハロウィンイベント（フォトスポット・おはなし会）	10月	1回	89
手話と声のおはなし会	4、12月	2回	49

(15) 読み聞かせ実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人)

種 別	実 施 団 体	開 催 場 所	開 催 日	延日数	参 加 延人数
読み聞かせ	職員・受託職員	中央図書館 おはなしのへや	毎週 月・木曜日	98	1,108
読み聞かせ	おはなしの森 ころころくまさん	中央図書館 おはなしのへや	毎週 火・木・土曜日	141	4,834
ストーリー テリング	まほうの豆	中央図書館 おはなしのへや	偶数月 第4土曜日	6	92
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月 第2土曜日 第3金曜日	24	112
読み聞かせ	受託職員	南部市民センター 図書室	毎月 第2・4金曜日	24	283
読み聞かせ	おはなしの森 コロボックル	南部市民センター 図書室	毎月 第2火曜日	12	126
読み聞かせ	読み聞かせサークル H o b b i t	南部市民センター 図書室	6・8・10・12月 第1土曜日	4	26
読み聞かせ	おはなし・グーチ ョキパー	東部市民センター 図書室	毎月 第1・3金曜日	21	215
読み聞かせ	六ツ美おはなしの 会	六ツ美市民センタ ー図書室	毎月 第1土曜日	12	110
読み聞かせ	おはなしポケット やはぎ	矢作市民センター 図書室	毎月 第3土曜日	12	32
読み聞かせ	とんとんひろば	矢作市民センター 図書室	毎月 第4金曜日	12	56
読み聞かせ	ホクホクくまさん	岩津市民センター 図書室	毎月 第1金曜日	10	41
読み聞かせ	おはなし・ほたる	大平市民センター 図書室	毎月 第1・3木曜日	19	443
読み聞かせ	おはなし・あっぷ っぷ	げんき館情報ライ ブラリー	毎月 第2土曜日	12	254
読み聞かせ	おひさまにこにこ の会・職員	愛知県立岡崎特別 支援学校	6、10、2月	8	—

(16) ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい体験と一しょに絵本を手渡し、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動として、平成 22 年 11 月から実施している。

《対 象 者》 生後 4 か月以上 1 歳 6 か月未満の乳幼児及びその保護者

《実施方法》 読み聞かせを行い、絵本を手渡す。

《手渡す物》 ・絵本 1 冊 「いないいないばあ」

- ・アドバイスリーフレット「あかちゃんとえほん」
- ・図書館利用案内 貸出証交付申請書
- ・絵本リスト おはなし会案内
- ・子育てだより「すくすく」
- ・コットンバッグ



《実施体制》 図書館、保健所が連携し、ボランティアと協働で実施している。

《令和 6 年度実績》

実施回数：1 歳 6 か月児健康診査会場（岡崎げんき館）… 61回（火・水・金曜日）

中央図書館 子ども図書室おはなしのへや …169回（月・木曜日他）

額田図書館 … 6回（偶数月第 1 木曜日）

南部市民センター図書室 … 11回（毎月第 1 木曜日）

実施人数：2,603人

(17) 読書通帳

利用者が借りた図書館資料のタイトル等を読書通帳へ印字することができる。

子ども読書活動推進を目的として、本を読むことの楽しさを知ってもらうため、平成 29 年 1 月から実施している。

《対 象 者》 無償：岡崎市内在住又は在学の小学生及び中学生、岡崎市内在住の未就学児

有償：無償対象者を除く、当館の図書貸出証をお持ちのすべてのかた

《発行費用》 有償の場合、読書通帳 1 冊につき 300 円

《印字機器》 2 台：中央図書館子ども図書室、ポピュラーライブラリー

《令和 6 年度実績》 無償：1,295 冊 有償：118 冊

(18) テーマ展示開催実績 ★は連携展示

1F 展示	
内 容	開 催 期 間
地方は過疎から脱却できるか？～問題解決のためのまちづくり～	6.4.1～4.30
介護～将来の親子関係を考える～	6.5.2～5.31
日本の貧困について知ろう～わたしたちにできること～	6.6.1～6.30
情報化社会のモラル・リテラシー	6.7.1～7.30
人道支援について考える	6.8.1～8.31
自由ってなに？	6.9.1～9.30
再審制度～施行から 75 年～	6.10.1～10.31
ジェンダー～ジェンダー平等の社会を目指して～	6.11.1～11.30
動物と共に生きる	6.12.1～12.28
ニッポンのもののづくり	7.1.4～1.26
言語・言葉について考える	7.2.2～2.28
食の未来はどうなるのか	7.3.1～3.31

1F 高札展示	
内 容	開 催 期 間
探検の書	6.4.1～4.30
動物と芸術	6.5.2～5.31
日記を読む	6.6.1～6.30
平成・令和の紙幣になった偉人たち	6.7.1～7.30
実はおもしろい！江戸庶民の暮らし	6.8.1～8.31
体を動かそう、鍛えよう	6.9.1～9.30
色	6.10.1～10.31
Kawaii(かわいい)	6.11.1～11.30
年末までに整える	6.12.1～12.28
わたし時間を楽しむ C A F E	7.1.4～1.26
集めたくなる！パッケージデザインの世界	7.2.2～2.28
ラジオで〇〇	7.3.1～3.31

1F ガラスケース展示	
内 容	開 催 期 間
岡崎の食	6.5.2～6.30
懐かしの東京オリンピック	6.7.1～8.31
災害の記憶	6.9.1～10.31
江戸時代から近代にかけての岡崎の商業	6.11.1～12.28
新春の祭	7.1.4～2.28
鳥観図で見る岡崎・愛知	7.3.1～4.29

1F ビジネステーマ展示	
内 容	開 催 期 間
新社会人向け 仕事の基礎知識	6.4.1～5.31
ハラスメント	6.6.1～7.30
リスク・トラブル	6.8.1～9.30
行動経済学	6.10.1～11.30
長寿の秘訣を探る	6.12.1～7.1.26
働き方、ワークライフバランス	7.2.1～3.31

★

2F テーマ展示		
	内 容	開 催 期 間
	風光る	6.4.1～5.14
	「自分の時間」を楽しむ	6.5.16～6.30
	海に行く？山に行く？	6.7.1～8.15
★	備えよう！もしもの災害・救急に	6.8.16～9.30
	あなたの音楽	6.10.1～11.15
	温活	6.11.16～12.28
★	メディカルスタッフってこんなお仕事	7.1.4～2.15
	ゆる～く節約	7.2.16～3.31

子ども図書室 テーマ展示		
	内 容	開 催 期 間
	さいた！さいた！お花がさいた！	6.4.1～4.30
★	翻訳家：さくまゆみさんの本	6.5.2～5.31
	フランス！フランス！そしてパリオリンピック	6.6.1～6.30
	夏休み	6.7.1～8.27
	夜がきたら・・・	6.8.29～9.30
	まつりだ！祭りだ！	6.10.1～10.31
	クリスマス	6.11.1～12.24
	江戸の文化	6.12.26～7.1.26
	伝説上のものたち	7.2.2～2.28
	しかけの本	7.3.1～3.31

ティーンズテーマ展示		
	内 容	開 催 期 間
	モノ作り	6.4.1～4.30
	何部に入った？	6.5.2～5.31
	めざせ100点！	6.6.1～6.30
	この本がアツい!!	6.7.1～7.31
★	アなたのウシロに・・・	6.8.1～8.31
	行ったつもり世界旅行	6.9.1～9.30
	飯テロ本	6.10.1～10.31
★	思いのままに	6.11.1～11.30
	推しの本	6.12.1～12.28
	干支の動物	7.1.4～1.26
	うまくいくかな・・・？	7.2.2～2.28
	音にのせて	7.3.1～3.31

(19) 外部機関、庁内機関との連携展示等実績

メインテーマ	江戸のふるさと岡崎文化祭 2024	連携機関	文化振興課・美術博物館
展示タイトル	「江戸のふるさと岡崎」	展示場所	2階 イベント展示
		展示期間	6. 7. 14 ~ 9. 23
内 容	文化振興課「岡崎歌舞伎公演」(9/14, 15)、美術博物館「QuizKnock と巡る江戸東京博物館展」(7/13~9/23)の周知にあわせて関連図書等を展示 歌舞伎公演会場で家康文庫出張展示ワゴンを使用して文庫のPRと関連図書を展示		
メインテーマ	甲山閣怪談ナイト 闇がたり	連携機関	文化振興課・岡崎市民会館
展示タイトル	「アなタのウシロに・・・」	展示場所	2階 ティーンズコーナー
		展示期間	6. 8. 1 ~ 8. 31
内 容	岡崎市民会館「甲山閣怪談ナイト 闇がたり」(8/12)の周知にあわせて関連図書等を展示		
メインテーマ	市民参加型自然環境調査「みんなで作る おかざき生きもの図鑑」	連携機関	環境政策課
展示タイトル	「Did you find'em all? ~みんな見つけた?~」	展示場所	2階 ミニテーマ展示
		展示期間	6. 8. 9 ~ 8. 18
内 容	スマートフォンアプリ「Biome (バイオーム)」を活用した市民参加型自然環境調査のPRを兼ねて、身近な生き物の図書紹介		
メインテーマ	認知症月間	連携機関	長寿課
展示タイトル	「認知症」	展示場所	2階 ミニテーマ展示
		展示期間	6. 8. 27 ~ 9. 10
内 容	りぶらギャラリーでの認知症に関する啓発パネル展示と連動して、関連図書展示とリスト配布		
メインテーマ	オカザえものの芸術祭 2024	連携機関	文化振興課
展示タイトル	① 「工作」 ② 「思いのままに」	展示場所	2階 ① イベント展示 ② ティーンズテーマ展示
		展示期間	① 6. 11. 2 ~ 11. 10 ② 6. 11. 1 ~ 11. 30

内 容	りぶらを会場に開催するオカザえもんの芸術祭を盛り上げるため、2階ポピュラーライブラリー内にオカザえもんワークショップ作品を展示。合わせて、アート関連図書を紹介		
メインテーマ	ヘンゼルとグレーテル	連携機関	生涯学習課（愛知学泉短期大学）
展示タイトル	① 「お菓子」 ② 「グリム童話」	展示場所	① 2階 ミニテーマ展示 ② 子ども サブテーマ展示
		展示期間	① 6. 12. 17 ～ 12. 27 ② 6. 12. 1 ～ 12. 24
内 容	生涯学習課の官学連携催事「りぶらでお菓子の家を楽しもう！～ヘンゼルとグレーテル～」(12/5～24) に合わせ関連図書展示。また図書展示コーナーにも大学によって装飾を実施		
メインテーマ	相続登記義務化の啓発	連携機関	岡崎法務局
展示タイトル	「相続登記義務化」	展示場所	2階 イベント展示
		展示期間	6. 11. 12 ～ 12. 8
内 容	法改正による相続登記義務に関する啓発パネル掲示やリーフレットの配布とあわせ、関連図書を展示		
メインテーマ	おかざき宵まいり	連携機関	観光推進課
展示タイトル	「家康公の横顔～読んで感じて家康公～」	展示場所	2階 イベント展示
		展示期間	6. 12. 9 ～ 12. 26
内 容	おかざき宵まいりのイベントと連携し、家康文庫出張展示ワゴンを使用して、文庫のPRと関連図書を展示		
メインテーマ	市障がい者作品展	連携機関	障がい福祉課
展示タイトル	「ゲイジツのチカラ」	展示場所	2階 イベント展示
		展示期間	7. 1. 10 ～ 1. 20
内 容	りぶらギャラリーでの「第45回岡崎市障がい者作品展」(1/17～1/20)開催に合わせて、アール・ブリュットに関する図書を展示。また、図書館のバリアフリーサービスの紹介や子どもの発達障がいに関する図書リスト配布		

(20) 図書館見学・職場体験・インターンシップ等受入実績

	保育園		小学校		中学校		高校・大学 ・一般		教諭	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
図書館見学	1	56	15	1,117	1	60	7	120	2	47
職場体験					12	31	1	2		
社会体験研修										
図書館実習等							1	3		
出前講座等	1	103	1	10	1	30				

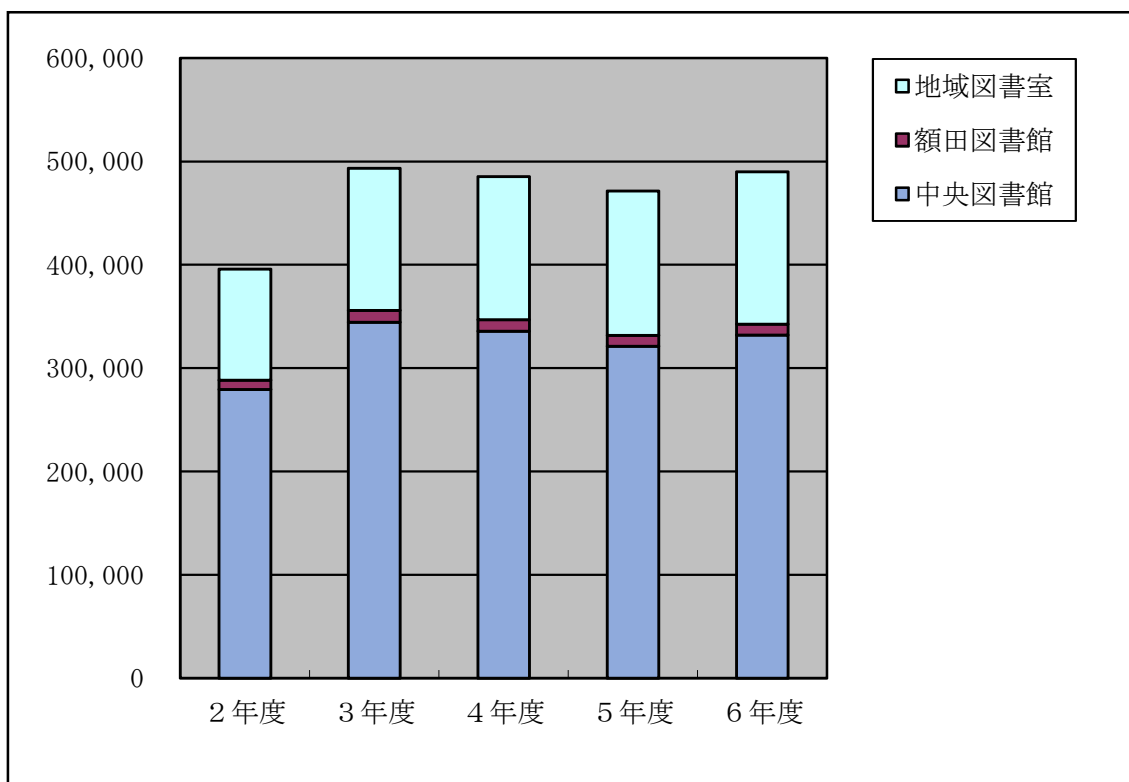
5 最近の推移

(1) 貸出者数の推移

(単位：人)

区分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
中央図書館	大人（16歳～）	230,571	278,333	272,043	260,474	270,517
	子ども（～15歳）	48,711	66,183	63,625	60,604	61,510
	計（注）	279,282	344,516	335,668	321,078	332,027
額田図書館		9,021	11,267	11,181	10,735	10,593
地域図書室		107,455	137,494	138,321	139,575	147,407
合計		395,758	493,277	485,170	471,388	490,027

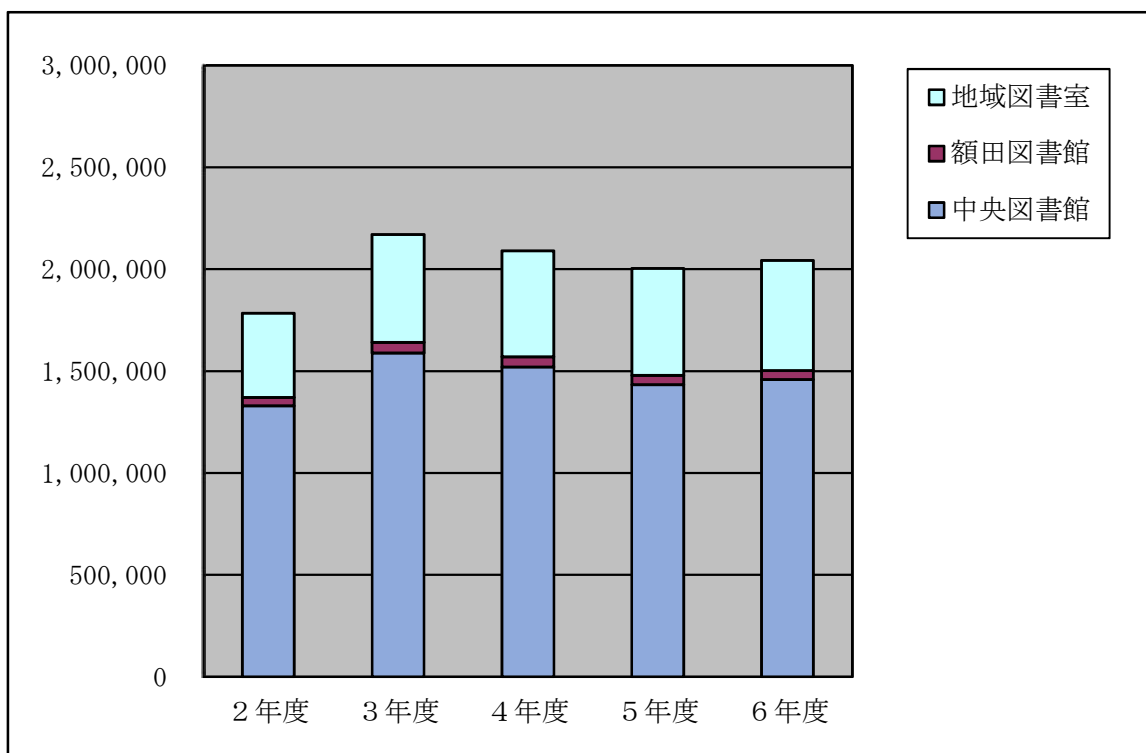
注：団体及び郵送は大人に含み、児童読書活動支援は子どもに含む。



(2) 貸出冊数の推移

(単位:冊)

区 分		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
中央図書館	一 般 書	844,539	981,447	928,418	883,016	893,059
	児 童 書	484,878	607,640	591,957	550,202	566,504
	計	1,329,417	1,589,087	1,520,375	1,433,218	1,459,563
額 田 図 書 館		41,931	52,503	50,221	46,495	43,850
地 域 図 書 室		412,771	528,770	520,200	523,455	539,321
合 計		1,784,119	2,170,360	2,090,796	2,003,168	2,042,734



(3) 蔵書冊数の推移

(単位：冊)

区 分			2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
中 央 図 書 館	図 書	一 般 書	550,945	556,364	546,879	532,385	523,727
		児 童 書	98,337	98,206	95,890	87,496	76,619
		ティーンズ 資料	9,254	9,199	9,777	9,038	8,763
		参考図書	30,079	30,401	28,592	27,992	28,127
		地域資料	86,611	87,462	88,345	89,240	89,387
		点字図書	1,579	1,575	1,594	1,613	1,611
		小 計	776,805	783,207	771,077	747,764	728,234
	視 聴 覚 資 料	録音図書	5,975	6,056	5,322	5,428	5,508
		ビ デ オ	3,904	3,899	3,898	2,898	1,413
		D V D	6,001	6,079	6,133	6,187	6,215
		C D	9,072	9,152	9,406	9,507	9,562
		CD - ROM	40	40	40	40	40
		小 計	24,992	25,226	24,799	24,060	22,738
	計		801,797	808,433	795,876	771,824	750,972
額 田 図 書 館			23,638	24,011	24,687	25,335	22,460
児童読書活動支援			50,756	50,514	51,139	51,193	51,035
地 域 図 書 室			134,964	132,467	132,293	129,095	117,712
合 計			1,011,155	1,015,425	1,003,995	977,447	942,179

(4) 活動係数の推移

項 目		計算式	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
蔵書数	市 民 1 人 当 た り	蔵 書 数 ÷ 人 口	冊 2.62	冊 2.64	冊 2.62	冊 2.55	冊 2.47
	登録者 1 人 当 た り (注 1)	蔵 書 数 ÷ 登録者数	冊 4.42	冊 4.36	冊 4.23	冊 6.36	冊 6.10
貸出数	市 民 1 人 当 た り	貸出冊数 ÷ 人 口	冊 4.62	冊 5.64	冊 5.45	冊 5.23	冊 5.35
	登録者 1 人 当 た り (注 1)	貸出冊数 ÷ 登録者数	冊 7.80	冊 9.32	冊 8.80	冊 13.04	冊 13.23
登 録 率 (注 2、注 3)		登録者数 ÷ 人 口	% 59.04	% 60.25	% 61.66	% 39.87	% 40.24
図 書 利 用 率 (回転数)		貸出冊数 ÷ 蔵書数	回 1.76	回 2.14	回 2.08	回 2.05	回 2.17

(令和 7 年 3 月末人口 : 381,638 人)

注 1 : 登録者数には団体を含む

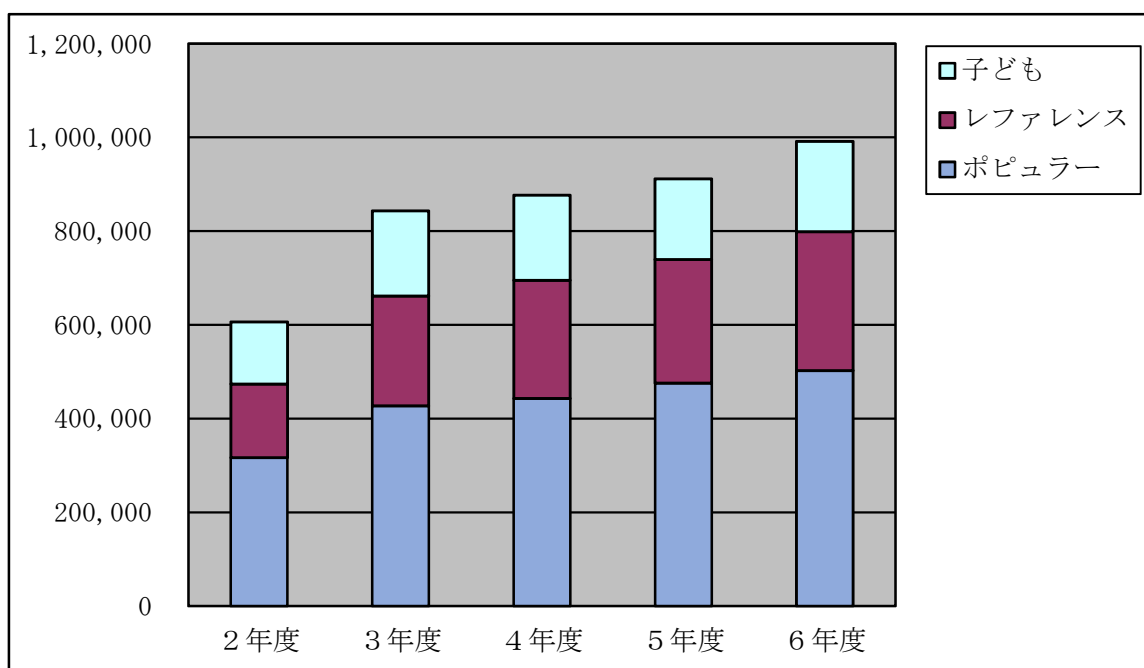
注 2 : 登録者数には団体を含まない

注 3 : 令和 5 年度末から 10 年以上図書館資料の貸出利用がない利用者の登録情報を削除

(5) 入館者数の推移

(単位:人)

区	分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
中央図書館	ポピュラー	316,776	427,028	442,871	475,655	502,079
	レファレンス	157,006	234,185	251,897	263,671	296,692
	子ども	132,079	181,773	181,678	171,809	192,494
合	計	605,861	842,986	876,446	911,135	991,265



(6) 開館日数の推移

(単位:日)

区	分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
中央図書館		251	305	304	299	303
額田図書館		245	307	308	297	306

10 図書館協力団体

1 地域文庫

名 称	てんとう虫文庫	開始年月	昭和 54 年 1 月 13 日
所 在 地	矢作西学区市民ホーム	蔵書冊数	約 3,700 冊
貸 出	冊数・期限なし	開 催 日	8 月や連休以外の第 1・3 土曜日 午後 2 時 30 分～午後 4 時

2 ボランティア団体

名 称	虹の橋会	開始年月	昭和 49 年 4 月
活動場所	岡崎盲学校、福祉の村「友愛の家」、 社会福祉センター、りぶら、各家庭	開 催 日	毎月第 1・3 金曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	視覚に障がいがあるかたに、市政だよりや図書館だよりなどを音訳して情報提供を行う。		
名 称	手づくり絵本の会 金のりんご	開始年月	昭和 53 年
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	随時（図書館まつり）
活動内容	(1) 絵本製作 (2) 手作り絵本の指導 (3) 手作り絵本講座		
名 称	岡崎子どもの本研究会	開始年月	昭和 56 年 10 月
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	毎月第 2 金曜日（例会）
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 子どもの本の研究、紹介などの例会を毎月 1 回開催 (2) 会員が読み聞かせボランティアを地元の小学校などで行う。 (3) 図書館まつりへ参加		
名 称	点訳木曜会	開始年月	昭和 57 年 4 月
活動場所	社会福祉センター、福祉の村「友愛の家」	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 視覚に障がいがあるかたをはじめ、市役所・社会福祉協議会・入試点訳事業団等から依頼されたものの点訳 (2) 中途失明者の触読指導 (3) 図書館から依頼された目録の点訳や図書（点字及び音声）のタグペーパーでのタイトル作り等		

名 称	おはなしの森「コロボックル」	開始年月	平成 14 年 6 月
活動場所	南部市民センター図書室	開 催 日	毎月第 2 火曜日
開催時間	午後 4 時～午後 4 時 30 分		
活動内容	(1) 絵本の読み聞かせ（紙芝居・パネルシアター） (2) 「夏休みお楽しみ会」、「クリスマスお楽しみ会」を特設会場で実施		
名 称	おはなしの森「ころころくまさん」	開始年月	平成 14 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎週火・木・土曜日
開催時間	午前 10 時 30 分～午前 10 時 50 分／午前 11 時～午前 11 時 20 分（火・木曜日） 午後 2 時 30 分～午後 3 時（土曜日）		
活動内容	乳幼児から小学生までの子どもたちに、絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を行う。		
名 称	おひさまにこにこの会	開始年月	平成 15 年 12 月
活動場所	愛知県立岡崎特別支援学校	開 催 日	毎年 6 月・10 月・2 月の 2～3 日間
開催時間	午前 10 時～午後 3 時		
活動内容	愛知県立岡崎特別支援学校の児童・生徒に絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を実施し、児童・生徒の読書活動推進や心の育成をすすめる。		
名 称	まほうの豆	開始年月	平成 20 年 3 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	偶数月第 4 土曜日
開催時間	午前 11 時～午前 11 時 30 分		
活動内容	概ね 5 歳以上を対象とし、ストーリーテリング（絵本を使わずにお話を語る）のおはなし会を行う。		
名 称	学校読み聞かせボランティア交流会	開始年月	平成 20 年 6 月
活動場所	りぶら 会議室又はホール	開 催 日	入門講座 年 2 回、ステップアップ講座又は交流会 年 1 回
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	市内小学校で読み聞かせをするかたの研修・交流を目的とし、読み聞かせの基本を学ぶ。 (1) 読み聞かせ入門講座（新しく読み聞かせを始めたかたが対象） (2) ステップアップ講座 (3) 交流会 (4) 図書館まつりパネル展示 (5) 新旧代表者会議		

名 称	対面朗読ボランティア	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	中央図書館 対面朗読室	開 催 日	随時
開催時間	午前 10 時～午後 6 時 (利用者が希望する時間で 2 時間まで)		
活動内容	視覚に障がいがあるかた、また、活字を読むことが困難なかたに、図書、新聞、雑誌、持込資料などの希望する資料の音読を行う。		
名 称	本の修理ボランティア	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	中央図書館 ボランティア室	開 催 日	毎月第 2 木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	修理が可能な、破損状態にある図書館の本を修理する。		
名 称	託児サポート りぶらっこ☆ファミリー	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	りぶら、中央図書館 子ども図書室	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	子ども図書室に来館される赤ちゃん連れの保護者を対象に、赤ちゃんの抱っこや荷物 の預かりなどの託児サポートを行う。		
名 称	古文書翻刻ボランティア	開始年月	平成 22 年 5 月
活動場所	中央図書館 ボランティア室	開 催 日	毎月第 3 月曜日
開催時間	午後 1 時 30 分～午後 5 時		
活動内容	図書館の所蔵する古写本の複製資料などを翻刻し、資料の活用を支援する。		
名 称	岡崎市ブックスタートボランティ ア「りぶらっこの会」	開始年月	平成 22 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや、 岡崎げんき館、南部市民センター 図書室	開 催 日	毎週月・木曜日（中央図書館）、 1 歳 6 か月児健康診査実施の火・ 水・木・金曜日（岡崎げんき館）、 毎月第 1 木曜日（南部市民センター 図書室）
開催時間	中央図書館 午前 10 時～午前 11 時 30 分／午後 1 時 30 分～午後 3 時（月曜日） 午後 1 時 30 分～午後 3 時（木曜日） 岡崎げんき館 午後 2 時～午後 3 時 45 分 南部市民センター図書室 午前 10 時～午前 11 時		
活動内容	ブックスタート事業実施の場において、絵本の読み聞かせ、及び、ブックスタートパ ックの手渡しを行うことで、親子の心のコミュニケーションのきっかけをつくる。		

3 図書館支援団体

名 称	りぶらサポータークラブ	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	図書館交流プラザ	開 催 日	
活動内容	(1) ボランティア活動支援 以下のボランティア活動について、図書館とボランティア参加者の連絡調整を行う。 ・書架整理ボランティア（随時） 開架書架の図書資料を整理する。 ・図書清掃ボランティア（毎月第 1・3 木曜日） 児童書を中心とした本の清掃及び、図書資料用 I C タグの整理を行う。 ・布絵本製作ボランティア（毎月第 2・4 木曜日） 子ども図書室で使用する布絵本を製作する。 (2) その他図書館支援 ・シネマ・ド・りぶらの開催 ・図書館リサイクル本バザーの開催（市民協働事業）		

11 条例・規則

1 岡崎市立図書館条例

昭和39年4月1日

条例第29号

改正 昭和41年4月1日条例第15号

昭和44年3月31日条例第22号

〔題名改正〕

昭和46年9月30日条例第52号

昭和47年6月26日条例第44号

昭和62年3月26日条例第18号

平成17年10月5日条例第129号

平成19年12月21日条例第59号

平成24年3月28日条例第12号

平成29年9月29日条例第34号

(趣旨)

第1条 この条例は、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2の規定に基づき、図書館法第2条第2項に規定する公立図書館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市に、市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第3条 図書館の名称及び位置は、次の表に掲げるとおりとする。

名称	位置
岡崎市立中央図書館	岡崎市康生通西4丁目71番地
岡崎市立額田図書館	岡崎市榎山町字山ノ神21番地1

(開館時間)

第4条 図書館の開館時間は、岡崎市立中央図書館にあつては午前9時から午後9時まで、岡崎市立額田図書館にあつては午前9時から午後7時までとする。ただし、特別の理由があると教育委員会が認める場合は、これを変更することができる。

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号のいずれかに掲げる日とする。

(1) 岡崎市立中央図書館にあつては水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下この号において「休日」という。)に該当する場合を除く。)、岡崎市立額田図書館にあつては月曜日(休日に該当する場合は、その翌日以後の最初の休日でない日)

(2) 教育委員会が定める特別整理期間

(3) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(4) 前3号に掲げる日のほか、やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日
(利用の制限又は禁止)

第6条 教育委員会は、図書館を利用しようとする者又は利用する者が公の秩序若しくは善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき、又は図書館の管理上支障があると認めるときは、図書館の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害賠償)

第7条 図書館を利用する者は、故意又は過失によりその利用する図書若しくは記録その他の資料等又は図書館の建物若しくはその附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会において損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

(廃止)

第8条 図書館を廃止しようとするときは、議会において出席議員の3分の2以上の者の同意を得なければならない。

(図書館協議会)

第9条 図書館法第14条第1項の規定により、図書館に図書館協議会を置く。

2 前項の図書館協議会の名称は、岡崎市図書館協議会とする。

3 岡崎市図書館協議会は、10人以内の委員で組織する。

4 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

(1) 学校教育の関係者

(2) 社会教育の関係者

(3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

(4) 学識経験を有する者

(5) 公募した市民

5 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 委員は、再任されることができる。

(館長以外の職員)

第10条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第31条第2項の規定に基づき、図書館に、図書館法第13条第1項に規定する館長(以下「館長」という。)並びに教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員のほか、所要の職員を置く。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則(昭和41年4月1日条例第15号)

この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和41年規則第18号により、昭和41年5月1日から施行)

附 則(昭和44年3月31日条例第22号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年 9 月30日条例第52号)

この条例は、昭和46年11月 1 日から施行する。

附 則(昭和47年 6 月26日条例第44号)

1 この条例は、昭和47年 7 月 1 日から施行する。

2 岡崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例(昭和31年岡崎市条例第42号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則(昭和62年 3 月26日条例第18号)

この条例は、昭和62年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成17年10月 5 日条例第129号)

この条例は、平成18年 1 月 1 日から施行する。

附 則(平成19年12月21日条例第59号)

この条例は、平成20年11月 1 日から施行する。

附 則(平成24年 3 月28日条例第12号)

この条例は、平成24年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成29年 9 月29日条例第34号)

この条例は、平成30年 2 月13日から施行する。

2 岡崎市立図書館管理規則

- 昭和36年 4 月18日
教育委員会規則第 2 号
改正昭和39年 5 月25日教委規則第 1 号
昭和44年 4 月 1 日教委規則第 2 号
〔題名改正〕
昭和46年10月25日教委規則第 7 号
昭和47年 6 月27日教委規則第 7 号
昭和48年 3 月30日教委規則第 2 号
(岡崎市立図書館管理規則及び岡崎市美術館管理規則の一部を改正する規則第 1 条)
昭和50年 7 月25日教委規則第 2 号
昭和51年 3 月25日教委規則第 2 号
昭和54年 1 月16日教委規則第 1 号
昭和56年 3 月31日教委規則第 5 号
昭和57年 4 月15日教委規則第 4 号
昭和59年 3 月31日教委規則第 5 号
昭和60年 3 月 6 日教委規則第 4 号
昭和60年 4 月 1 日教委規則第 5 号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第 3 項)
昭和61年 3 月31日教委規則第 3 号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第 2 条)
昭和62年 3 月27日教委規則第 4 号
昭和62年 6 月26日教委規則第 6 号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第 2 条)
平成元年 3 月28日教委規則第 2 号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第 2 条)
平成 3 年 3 月27日教委規則第 1 号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第 2 項)
平成 5 年 3 月25日教委規則第 1 号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第 2 項)
平成 5 年 3 月30日教委規則第 4 号
平成 7 年 3 月24日教委規則第 2 号
平成 8 年 3 月25日教委規則第 4 号
平成10年 3 月26日教委規則第18号
平成12年 3 月27日教委規則第 2 号
平成13年 3 月22日教委規則第 1 号
平成13年 3 月30日教委規則第 3 号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第 2 項)

平成14年 3月29日教委規則第 3 号

平成14年10月 8 日教委規則第 6 号

(岡崎市教育委員会規則で定める様式における敬称の整理に関する規則第 2 号)

平成15年 3月31日教委規則第 1 号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則附 則第 4 条)

平成15年 3月31日教委規則第 4 号

平成16年 3月19日教委規則第 1 号

平成17年12月16日教委規則第11号

平成20年 3月14日教委規則第 2 号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附 則第 2 項)

平成20年 9月 4 日教委規則第11号

平成21年 3月17日教委規則第 5 号

平成23年 2月15日教委規則第 1 号

(岡崎市教育委員会事務局等組織規則の一部を改正する規則附 則第 2 項)

平成25年 8月22日教委規則第 4 号

平成29年10月26日教委規則第 3 号

令和 5年 3月29日教委規則第 1 号

(趣旨)

第 1 条 この教育委員会規則は、岡崎市立図書館条例(昭和39年岡崎市条例第29号)第11条の規定に基づき、図書館の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(館内利用)

第 2 条 図書、記録その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)を利用しようとする者は、館内の所定の場所で閲覧し、又は視聴するものとする。

2 閉架書庫の図書館資料を利用しようとする者は、氏名及び連絡先並びに当該図書館資料の名称その他当該図書館資料を特定するために必要な事項を館長に申し出なければならない。

(複写)

第 3 条 図書館資料(視聴覚資料を除く。以下この条において同じ。)の複写を依頼しようとする者は、館長に複写依頼書を提出し、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館資料の複写の依頼をした者は、その承認を受けたときに併せてその実費を納めなければならない。

3 図書館資料の複写による著作権法(昭和45年法律第48号)の規定に基づく一切の責任は、当該複写の依頼をした者が負うものとする。

(個人貸出しの要件)

第 4 条 個人に対する図書館資料の館外への貸出し(以下「個人貸出し」という。)を受けることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 県内に住所を有する者

(2) 県内の事務所又は事業所に勤務する者

(3) 県内の学校に在学する者

(4) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認めるもの
(貸出証の交付等)

第5条 個人貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、貸出証の交付を受けなければならない。

2 貸出証の交付を受けようとする者は、身元を明らかにすることができる書類等を提示して申請書を館長に提出しなければならない。

3 館長は、前項の申請書の提出があった場合は、速やかに審査し、申請者に貸出証を交付するものとする。

4 貸出証は、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

(貸出証の再交付)

第6条 貸出証の交付を受けた者は、貸出証を損傷し、汚損し、又は亡失したときは、館長に届け出て、その再交付を受けることができる。

(申請書の記載事項の変更の届出)

第7条 貸出証の交付を受けた者は、第5条第2項の申請書の記載事項に変更が生じたときは、速やかにその旨を館長に届け出なければならない。

(貸出証の返納)

第8条 貸出証の交付を受けた者で、第4条第1号から第3号までに掲げる者でなくなったものは、速やかに館長に貸出証を返納しなければならない。

(個人貸出しの手続)

第9条 個人貸出しを受けようとする者は、貸出証を職員に提示して図書館資料を借り受けるものとする。ただし、自動貸出機を利用する場合は、この限りでない。

2 前項の規定により個人貸出しをする場合において、同時に貸出しをすることのできる図書館資料の数は、次条に規定する貸出期間内において、1人につき図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあっては10冊以内、視聴覚資料にあっては5点以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(図書館資料の貸出期間)

第10条 図書館資料の貸出期間は、館長が必要と認める場合のほかは、14日以内とし、返還の日が休館日に当たるときは、その翌日以降の館長が定める日とする。

2 図書館資料の貸出期間は、更新することができない。ただし、館長が理由があると認める場合は、1回に限り更新を認めることができる。

(郵送貸出し)

第11条 郵送による個人貸出し(次項において「郵送貸出し」という。)を受けることができる者は、次に掲げるものとする。

(1) 身体、視覚等の障がいにより図書館の利用に支障がある者

(2) 前号に掲げる者のほか、図書館への来館が困難な者で、館長が必要と認めるもの

2 郵送貸出しをする図書館資料の種類、貸出冊数、貸出期間等の利用方法は、館長が別に定める。

(団体貸出し)

第12条 団体に対する図書館資料の館外への貸出し(以下この条において「団体貸出し」という。)を受けることができる者は、次に掲げるもののうち館長が適当と認めるものとする。

(1) 5人以上の者を構成員とする団体で、その活動の本拠が市内又は幸田町にあるもの

(2) 市内にある官公署

2 団体貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、館長に申請書を提出し、登録を受けなければならない。

3 館長は、前項の規定により登録を行った団体に対して、貸出証を交付するものとする。

4 第5条第4項、第6条、第7条及び第9条第1項の規定は、団体貸出しの場合について準用する。この場合において、第7条中「第5条第2項」とあるのは、「第12条第2項」と読み替えるものとする。

5 団体貸出しをする図書館資料の種類、貸出冊数、貸出期間等の利用方法は、館長が別に定める。
(貸出しの制限)

第13条 図書館資料のうち貴重なもの、館内利用度の高いもの、未整理のものその他館外における利用を館長が不適当と認めるものは、館外への貸出しを行わないものとする。

(貸出しの停止等)

第14条 館長は、この教育委員会規則の規定に違反した者に対しては、貸出証を返還させ、又は館外への貸出しを停止することができる。

(図書館資料の寄贈)

第15条 館長は、図書館資料の寄贈の申出があったときは、適当と認めるものについて、これを受納することができる。

(図書館資料の寄託の手続)

第16条 図書館資料を一般の閲覧に供する目的をもって図書館に寄託しようとする者は、館長の許可を受けなければならない。

2 寄託に要する費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長から寄託の申込みをしたときは、この限りでない。

3 寄託された図書館資料は、寄託者の請求又は図書館の都合により、これを返還する。

(寄託図書館資料の取扱い)

第17条 寄託された図書館資料の取扱いは、図書館所蔵のものと同様とする。

(寄託図書館資料の損害賠償)

第18条 災害その他の事故により、寄託された図書館資料に損害を生じた場合においては、市は、その損害賠償の責めを負わない。

(協議会の会長及び副会長)

第19条 岡崎市図書館協議会(以下「協議会」という。)に、会長及び副会長1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長は、協議会の会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第20条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(協議会の議事運営)

第21条 この教育委員会規則に定めるもののほか、協議会の議事の手続その他その運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

(委任)

第22条 この教育委員会規則に定めるもののほか、この教育委員会規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行し、昭和36年1月1日から適用する。
- 2 当分の間、岡崎市立額田図書館における館外閲覧手続については、この教育委員会規則の規定にかかわらず、館長が別に定めるところによる。

附 則(昭和39年5月25日教育委員会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和44年4月1日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年10月25日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月27日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和47年7月1日から施行する。

附 則(昭和48年3月30日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年7月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和50年8月1日から施行する。

附 則(昭和51年3月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則(昭和54年1月16日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、昭和54年2月1日から施行する。

附 則(昭和56年3月31日教育委員会規則第5号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和56年4月1日から施行する。ただし、郵送貸出し及び録音物の貸出しに関する改正規定は、同年5月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則施行の際現にこの教育委員会規則に定める様式に相当する従前の様式による用紙があるときは、当分の間に限り、字句を補正のうえ使用することができる。

附 則(昭和57年4月15日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和57年5月1日から施行する。
- 2 当分の間、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第19条の規定により交付する図書貸出証は、同条の規定にかかわらず、なお従前の様式により交付することができる。

附 則(昭和59年3月31日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年3月6日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年4月1日教育委員会規則第5号抄)

- 1 この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和61年3月31日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年3月27日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年6月26日教育委員会規則第6号)

この教育委員会規則は、昭和62年7月1日から施行する。

附 則(平成元年3月28日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月27日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月25日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月30日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月24日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年3月25日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、平成8年4月1日から施行する。

- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証とみなす。

附 則(平成10年3月26日教育委員会規則第18号)

この教育委員会規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成12年3月27日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月22日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教育委員会規則第3号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成14年3月29日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成14年10月8日教育委員会規則第6号抄)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第1号抄)
(施行期日)

第1条 この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、第10条の改正規定は、平成15年7月1日から施行する。

附 則(平成16年3月19日教育委員会規則第1号)

- 1 この教育委員会規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成17年12月16日教育委員会規則第11号)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成18年1月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、同年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則第26条又は第30条の規定により交付を受けている登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第25条又は第28条第3項の規定により交付を受けた図書貸出証とみなす。
- 3 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書その他の用紙等は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成20年3月14日教育委員会規則第2号抄)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年9月4日教育委員会規則第11号)

この教育委員会規則は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成21年3月17日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成23年2月15日教育委員会規則第1号抄)
(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成25年8月22日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成29年10月26日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成29年11月1日から施行する。ただし、第24条第1項の改正規定は、平成30年2月13日から施行する。

附 則(令和5年3月29日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、令和5年4月1日から施行する。

編集・発行 岡崎市立中央図書館

令和7年7月発行

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

TEL : 0564-23-3111

FAX : 0564-23-3165

URL : <https://www.library.okazaki.aichi.jp/>